広報

くりやま

2011
11
VOL.1226

夢 は 正 夢！　岩手県大船渡の子どもたちに…
栗の樹ファームにて

連載

備えよう！災害から命を守るために！
地震が来る前に準備すること②

「継立まちづくり協議会」の自主防災訓練の様子

今年8月の防災講演会で、道教大札幌校の佐々木貴子准教授がお話しされた内容を中心に「地域防災力」の向上について連載しています。

今回はその2回目。地震が来る前に準備すること②です。

家族で防災会議を開きましょう

地震や風水害などの被害を最小限に食い止めるためには、日頃からの準備が大切です。いつ襲ってくるか分からない災害から家族を守るために、ぜひ家族で「防災会議」を開きましょう。

○一人ひとりの役割分担を決めましょう

「火の元や電気の確認は？」、「戸や窓を開け、出口を確保するのは？」「誰が非常持ち出し持っていく？」などなど、日頃から役割を決めておきましょう。

○家族がバラバラになった時の集合場所・連絡方法などを決めましょう

災害発生時には必ずしも家族が一緒にいるとは限りません。職場や学校などで離れていた場合、どこに集まるのか決めておきましょう。

なお、家族の集合場所は、避難所は大勢の人で家族が見つけにくいので、近くの公園などにしましょう。

携帯電話が使えないことも考え、災害時伝言ダイヤル（１７１）の使い方を確認しておきましょう。使い方は、次ページをご覧ください。

避難場所はご存知ですか？

栗山町内には、16カ所の「避難場所」と19カ所の「避難所」があります。

ご自宅から最寄りの避難所・避難所を確認しておきましょう。

□避難場所

- 栗山公園
- 栗山小学校グラウンド
- 栗夢広場
- 運動公園
- 朝日ふれあい公園
- 栗山高等学校グラウンド
- にしき公園
- 駅西口広場
- ふじスポーツ広場
- 栗山中学校グラウンド
- 総合グラウンド
- 角田小学校グラウンド
- 継立小学校グラウンド
- 継立中学校グラウンド
- 日出消防団消防庁舎向え広場
- 円山地域文化センター広場

□避難所

- カルチャープラザ「Ｅｋｉ」
- スポーツセンター
- 栗山小学校
- 児童センター
- ふれあいプラザ
- 総合福祉センター「しゃるる」
- 栗山高等学校
- 中里団地集会所
- ふじ団地集会所
- 栗山中学校
- 北海道介護福祉学校
- 角田小学校
- 農村環境改善センター
- 角田保育所
- 南部公民館
- 継立保育所
- 継立小学校
- 継立中学校
- 円山地域文化センター

休日などを利用して、避難所や避難場所、そこまでの避難路を家族全員で歩いてみることをお勧めします。

災害用伝言ダイヤル（１７１）

ＮＴＴの災害用伝言ダイヤルサービス「１７１（いない）」は、災害発生により被災地への通信が増加し、電話がつながりにくい状況になった場合に、被災地内の家族や親類などとの連絡を可能にするボイスメールです。

ご利用の方法は、１７１をダイヤルし、音声ガイダンスに従って、１伝言を録音、２再生を行ってください。

録音方法

１７１→１→被災地の電話番号（○○○○-○○-○○○○）→伝言録音

再生方法

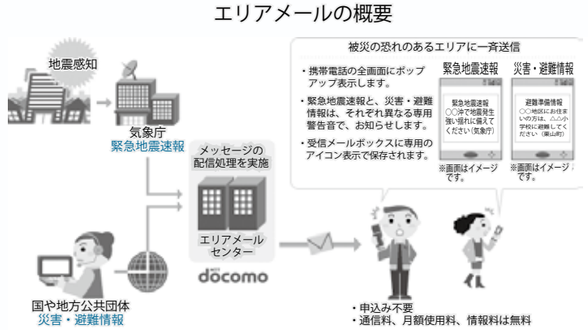
１７１→２→被災地の電話番号（○○○○-○○-○○○○）→伝言再生

詳しくは、ＮＴＴの災害用伝言ダイヤルのホームページ、あるいはＮＴＴホームページを参照してください。

※災害用ダイヤル「１７１」は災害時以外にはご使用になれません。

緊急速報「エリアメール」を活用しましょう

ＮＴＴドコモでは、気象庁が配信する緊急地震速報や、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信することができる「エリアメール」のサービスを無料で行っています。

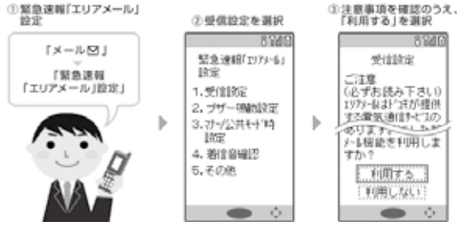


これは市町村単位の特定エリアへ一斉送信できるサービスで、一部機種ではマナーモード中も警告音でお知らせします。対象機種をお使いの方には自動的に送信されますが、一部機種の方は事前の設定が必要になります。ぜひ登録をお願いします。詳しくはＮＴＴドコモのホームページをご覧ください。

http://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/

★事前の受信設定が必要な機種

９０６ｉ／９０５ｉ／７０６ｉシリーズ（ＮＭ７０６ｉ、Ｌ７０６ｉｅ、ＳＨ７０６ｉｅを除く）、Ｎ７０５ｉ、Ｐ７０５ｉ、Ｎ７０５ｉμ、Ｐ７０５ｉμ、ＳＯ７０５ｉ、ＰＲＯＳＯＬＩＤμ、らくらくホンⅤ、らくらくホンプレミアム



（資料：ＮＴＴドコモのホームページから）

栗山町でも「エリアメール」を11月から運用開始しています

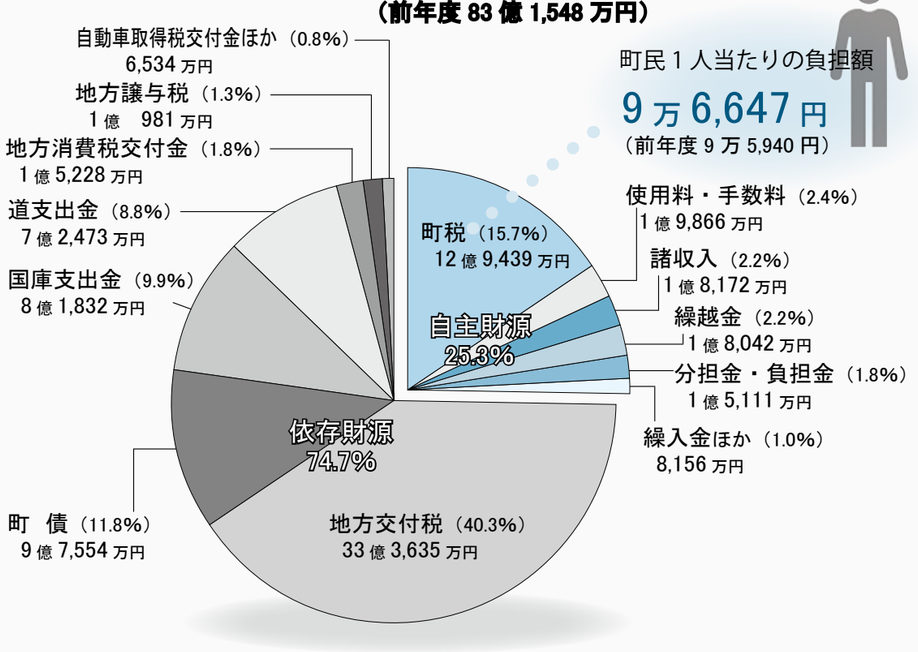
栗山町では11月から、災害時の避難に関する情報や、洪水・土砂災害に関する情報など、緊急性の高い災害情報について「エリアメール」を使って発信します。現在はＮＴＴドコモのみがこのサービスを提供していますが、今後他社で同様のサービスが開始された場合は導入を順次検討していきます。

平成22年度 栗山町各会計決算

平成22年度の栗山町の各会計決算が、9月の栗山町議会定例会で認定されました。
平成22年度に、町にどのくらいのお金が入ったのか、そしてどのように使ったのか、その概要について報告します。

一般会計歳入　82億7,023万円

（前年度83億1,548万円）



町民1人当たりの負担額
9万6,647円
（前年度9万5,940円）

平成22年度の栗山町一般会計の歳入総額は82億7023万円、歳出総額は81億2643万円となり、1億4380万円を次年度に繰り越しました。

前年度と比較し歳入は0・5%、歳出は0・1%それぞれ減となりました。

町の財政は、皆さんが納めた税金や、国・道からの補助金・交付金、町の借金である町債などの財源によって運営されています。

歳入の構成は、町税などの自主財源が25・3%、地方交付税や町債などの依存財源が74・7%となっています。自主財源の柱である町税の内訳は、固定資産税46・0%、町民税39・2%、町たばこ税7・5%などとなっており、町民一人当たりでは、9万6647円を負担していることになります。

次に歳出では、目的別に分類すると、国の経済対策に伴う、各種事業費を計上した総務費が23・1%と最も多く、以下、福祉関係にかかる民生費19・4%、町の借金返済にかかる公債費18・8%などとなっており、町民一人当たりでは、60万6767円の経費がかかったことになります。

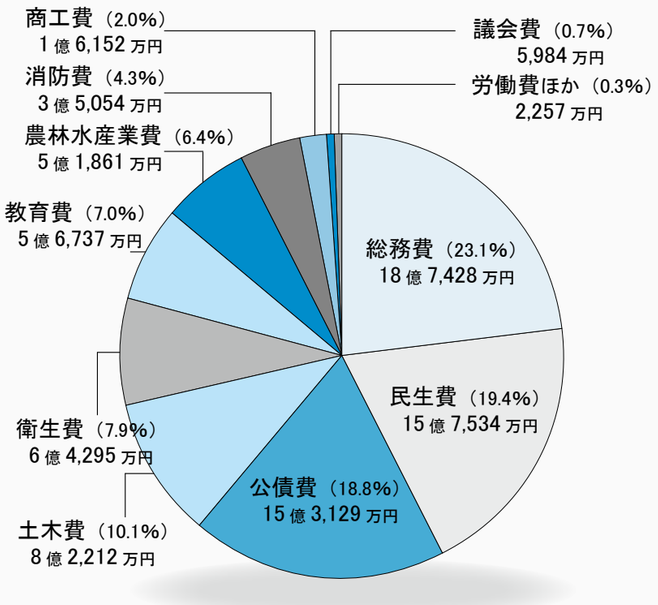
財政概要については、歳入歳出差引額1億4380万円のうち、平成23年度に繰り越した事業に充当する財源3482万円を除いた1億8898万円が実質収支となります。また、町の借金にあたる地方債の残高は、前年度より2・8%減の117億2477万円で町民一人当たり約87万5千円、町の預金にあたる基金の残高は、前年度より3・2%増の9億7526万円で町民一人当たり約7万3千円となっています。

【町税の内訳】

区　分	金　額	前年比（%）
固定資産税	5億9,499万円	△ 1.4
町民税	5億　700万円	△ 1.4
町たばこ税	9,767万円	3.4
都市計画税	6,064万円	△ 0.9
軽自動車税	2,830万円	1.3
入湯税	579万円	264.9

一般会計歳出　81億2,643万円

（前年度81億3,506万円）



町民1人当たりの経費
60万6,767円
（前年度59万9,047円）

【歳出を経費の性質で分類した場合】

区　分	金　額 前年比（%）	割合（%）	内　容
公債費	15億3,118万円 △ 12.1	18.8	借金の返済にかかる経費
投資的経費	13億3,542万円 △ 2.6	16.4	道路や公営住宅の整備などにかかる経費
人件費	13億2,523万円 19.3	16.3	職員の給料などにかかる経費
補助費等	10億8,054万円 △ 1.0	13.3	事業や団体運営に対する補助金などの経費
物件費	9億7,328万円 △ 3.3	12.0	施設の光熱水費や管理などにかかる経費
繰出金	7億6,007万円 3.4	9.4	特別会計に支出する経費
扶助費	7億1,576万円 22.9	8.8	福祉医療の各種助成にかかる経費
維持補修費 ほか	4億　495万円 △ 18.7	5.0	公共施設などの修理にかかる経費ほか

一般会計歳出決算額の内訳

1. 議会費		前年比（%）
議会運営に	5,984万円	2.5
2. 総務費		前年比（%）
職員給与や財産管理などに	16億3,880万円	△ 1.5
経済対策事業に	2億　301万円	△ 68.0
税金の賦課・徴収に	1,120万円	34.1
各種選挙・統計調査などに	2,127万円	40.1
3. 民生費		前年比（%）
国民健康保険・介護保険特別会計などに	3億　959万円	△ 0.8
老人福祉に	3億1,256万円	9.3
障がい者福祉に	3億8,343万円	6.2
児童福祉に	5億2,638万円	108.3
福祉施設運営などに	4,338万円	△ 75.7
4. 衛生費		前年比（%）
栗山赤十字病院補助などに	1億　822万円	111.2
健康対策に	3,848万円	26.0
環境衛生対策に	8,204万円	28.2
ごみ処理・リサイクルなどに	4億1,421万円	171.2
5. 労働費		前年比（%）
勤労者福祉に	378万円	7.1
勤労者福祉センター運営に	511万円	21.1
6. 農林水産業費		前年比（%）
農業振興に	2億8,814万円	△ 6.0
農業基盤整備に	1億1,867万円	△ 22.3
林業振興に	4,146万円	26.6
農業集落排水特別会計に	7,034万円	3.6
7. 商工費		前年比（%）
商工振興に	1億6,152万円	△ 1.4
8. 土木費		前年比（%）
道路橋りょう整備・維持に	2億7,157万円	31.7
河川維持に	530万円	3.7
都市計画整備に	4,033万円	32.5
公営住宅建設・維持に	3億6,577万円	1.5
下水道特別会計に	1億3,915万円	△ 7.1
9. 消防費		前年比（%）
消防・救急活動などに	3億5,054万円	19.4
10. 教育費		前年比（%）
小中学校運営・管理などに	1億4,331万円	0.4
社会教育振興に	1億5,737万円	9.7
スポーツ振興に	1億3,292万円	43.0
学校給食運営に	1億　452万円	1.8
介護福祉学校特別会計に	2,925万円	△ 17.5
11. 公債費		前年比（%）
元金返済に	13億1,446万円	△ 12.5
利子返済などに	2億1,683万円	△ 9.6
12. 災害復旧費など		前年比（%）
災害復旧に	625万円	△ 66.0
税金の還付などに	743万円	△ 37.9

北海道介護福祉学校特別会計

開校以来、就職率１００％

平成 22 年 4 月の学生総数は 151 人で、定員に対し 9 人減、対前年比 14 人の増です。平成 23 年 3 月の卒業生は 62 人で、就職希望者 61 人全員が特別養護老人ホームなどに就職し、開校以来 22 年間、就職率 100%を達成しています。また、平成 22 年 4 月の入学者は、定員 80 人に対し 83 人で定員に対して 3 人の増です。少子化時代を迎え、定員確保が大きな課題となっています。

介護保険特別会計

要介護（支援）認定者・在宅サービスは増加

平成 22 年度末における 65 歳以上の被保険者は 4,335 人、要支援・要介護認定者は 40 歳以上の被保険者も含めると、前年度比 1.2%増の 727 人となっています。そのうち、サービス利用者は在宅 375 人、地域密着型利用者 47 人、施設利用 192 人となっています。保険給付費の内訳は、在宅サービス費 3 億 4,529 万円、地域密着型サービス費 1 億 379 万円、施設サービス費 6 億 1,397 万円、その他福祉用具購入・住宅改修・高額介護サービス費等 1 億 211 万円となっています。また、要支援・要介護状態になる前から介護予防を推進する地域支援事業については、介護予防事業費 912 万円、包括的支援事業・任意事業費 1,855 万円となっています。

後期高齢者医療特別会計

新しい老人医療制度

後期高齢者医療制度は、これまでの老人保健制度に代わる新しい医療制度として、平成 20 年 4 月よりスタートしました。道内市町村すべてが加入する広域連合が主体となって運営され、町は申請や相談および保険料の徴収を行っています。平成 22 年度における被保険者数は 2,388 人、広域連合納付金は 1 億 6,566 万円で、内訳は保険料などの負担分 1 億 2,100 万円、保険基盤安定負担分 3,966 万円、事務費負担分 500 万円となっています。

水道事業会計

給水原価 254 円　供給単価 268 円

水道事業は、一般会計などと異なり公営企業法に基づいた企業会計で、「収益的収支」と「資本的収支」の 2 本立ての予算執行で、安定した水道水の供給を行っています。平成 22 年度の収益的収支においては、水道料金や他会計補助金などの収入が、浄水場の維持管理費や水道施設整備などに係る企業債の利息支払などの支出を上回り、6,877 万円の黒字となりました。また、資本的収支では、配水管の布設替え工事や企業債の償還金が収入を大きく上回ったことから、不足額を減価償却費など施設更新のために積み立てている「過年度留保資金」などから補てんしています。

給水人口	13,339 人	給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口
年間総配水量	1,711,135 ㎥	取水された水量を浄水場から配水した水量
年間有収水量	1,367,863 ㎥	水道料金を賦課した水量
有収率	79.9%	有収水量を配水量で除したもの
給水原価	254.43 円	水道水 1 ㎥を作るための経費
供給単価	267.78 円	使用者からいただく 1 ㎥あたりの平均単価

歳入　総額　1 億 5,972 万円　前年比：＋ 18.2%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	分担金・負担金	1,950 万円	2.4
	使用料・手数料	7,288 万円	9.8
	道支出金	1,880 万円	51.0
	繰入金ほか	4,854 万円	30.4

歳出　総額　1 億 5,476 万円　前年比：＋ 15.7%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	教育費	1 億 5,476 万円	15.7

歳入歳出差引額　496 万円

歳入　総額　12 億 4,895 万円　前年比：△ 0.8%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	保険料・支払基金交付金	5 億 5,498 万円	2.0
	国・道支出金	4 億 9,550 万円	2.2
	繰入金	1 億 8,191 万円	△ 3.7
	繰越金ほか	1,656 万円	△ 59.9

歳出　総額　12 億 2,014 万円　前年比：△ 2.3%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	総務費	1,411 万円	△ 9.0
	保険給付費	11 億 6,516 万円	△ 0.1
	地域支援事業費	2,767 万円	△ 7.7
	諸支出金ほか	1,320 万円	△ 64.6

歳入歳出差引額　2,881 万円

歳入　総額　1 億 6,668 万円　前年比：＋ 4.1%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	保険料	1 億 2,105 万円	4.6
	繰入金	4,503 万円	2.5
	諸収入ほか	60 万円	31.2

歳出　総額　1 億 6,651 万円　前年比：＋ 4.1%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	総務費	70 万円	△ 48.2
	後期高齢者医療広域連合納付金	1 億 6,566 万円	4.4
	諸支出金	15 万円	297.1

歳入歳出差引額　17 万円

●収益的収入および支出（消費税抜き）

収入　総額　4 億 1,975 万円　前年比：＋ 9.2%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	水道料金収入	3 億 6,629 万円	0.3
	他会計補助金	3,830 万円	1078.6
	諸収入ほか	1,516 万円	△ 5.0

支出　総額　3 億 5,098 万円　前年比：△ 9.5%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	営業費用	2 億 7,610 万円	△ 3.7
	営業外費用	7,488 万円	△ 25.9

収入支出差引額　6,877 万円

●資本的収入および支出（消費税含む）

収入　総額　2,190 万円　前年比：△ 97.1%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	国庫補助金	25 万円	△ 99.6
	企業債	1,440 万円	△ 97.8
	出資金	248 万円	△ 47.1
	工事負担金	477 万円	△ 83.2

支出　総額　1 億 5,774 万円　前年比：△ 83.2%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	建設改良費	5,028 万円	△ 82.6
	企業債償還金	1 億　746 万円	△ 83.4

収入が支出に対して不足する額 1 億 3,584 万円は、過年度留保資金などで補てん（昨年度は 1 億 7,765 万円を補てん）

歳入　総額　18 億 5,190 万円　前年比：△ 6.4%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	国民健康保険税	4 億 8,325 万円	△ 6.2
	国・道支出金	4 億 9,756 万円	7.9
	療養給付費等交付金	9,595 万円	12.5
	前期高齢者交付金	3 億 9,827 万円	△ 28.1
	繰入金	1 億　519 万円	△ 1.5
	共同事業交付金ほか	2 億 7,168 万円	6.1

歳出　総額　17 億 4,717 万円　前年比：△ 8.2%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	保険給付費	12 億 1,651 万円	△ 8.2
	後期高齢者支援金等	1 億 7,569 万円	△ 13.4
	介護納付金	7,853 万円	1.2
	共同事業拠出金	2 億 2,800 万円	1.4
	基金積立金ほか	4,844 万円	△ 34.2

歳入歳出差引額　1 億　473 万円

歳入　総額　54 万円　前年比：△ 88.2%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	国・道支出金	53 万円	△ 85.1
	支払基金交付金ほか	1 万円	△ 99.5

歳出　総額　54 万円　前年比：△ 88.7%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	諸支出金ほか	54 万円	△ 88.7

歳入歳出差引額　－万円

歳入　総額　9 億 2,604 万円　前年比：＋ 2.0%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	分担金・負担金	1,549 万円	△ 20.7
	使用料・手数料	1 億 6,991 万円	△ 0.5
	国庫支出金	1 億　476 万円	98.0
	繰入金	1 億 3,915 万円	△ 7.1
	町債	4 億 8,980 万円	△ 3.5
	繰越金	693 万円	△ 1.0

歳出　総額　9 億 1,895 万円　前年比：＋ 2.0%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	下水道事業費	3 億　740 万円	52.3
	公債費ほか	6 億 1,155 万円	△ 12.5

歳入歳出差引額　709 万円

歳入　総額　1 億 2,353 万円　前年比：△ 19.3%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	分担金・負担金	54 万円	103.6
	使用料・手数料	2,881 万円	0.6
	繰入金	7,034 万円	3.6
	町債	2,210 万円	△ 59.2
	繰越金	174 万円	△ 13.8

歳出　総額　1 億 2,140 万円　前年比：△ 19.8%

内訳	区　分	金　額	前年比（%）
	農業集落排水事業費	4,460 万円	2.7
	公債費	7,680 万円	△ 28.8

歳入歳出差引額　213 万円

国民健康保険特別会計

保険給付費は 12 億 2 千万円

平成 22 年度の国民健康保険の加入状況は、年間平均で一般被保険者 4,014 人、退職被保険者 240 人となっています。保険給付費内訳は、医療費（入院、通院、調剤）の一般分 9 億 8,681 万円、退職分 8,499 万円、療養費（柔整、コルセットなど）の一般分 815 万円、退職分 57 万円、高額療養費の一般分 1 億 1,010 万円、退職分 1,680 万円などとなっています。なお、一人当たり医療給付費は、一般 33 万 7,899 円、退職 50 万 2,388 円となっています。

老人保健特別会計

後期高齢者医療制度に移行

平成 20 年度より、これまでの老人保健制度に代わり新しく後期高齢者医療制度が開始されたことに伴い、決算額は前年度と比較し大きく減となっています。実質的には、歳入歳出ともに、国・道支出金に係る前年度の精算によるものです。なお、本会計は平成 22 年度をもって廃止しました。

下水道事業特別会計

水洗化率は 94%

生活排水を処理する公共下水道事業は、予定整備面積 548ha・人口 9,800 人に対し、平成 22 年度末では 310ha・9,141 人の整備を終えており、水洗化率は 94.4%となっています。平成 22 年度の歳出は、下水道管理センターの機器更新および汚水幹線整備に係る建設改良費、包括委託を行っている下水道管理センター費、公債費が主なものですが、使用料、国庫補助金、一般会計からの繰入金、町債などの歳入で賄われています。

農業集落排水事業特別会計

角田・継立の生活排水処理

角田地区、継立地区の生活排水を処理する農業集落排水事業では、角田地区 92.5%、継立地区 89.1%の水洗化率となっています。平成 15 年度末で主な建設工事は完了していることから、平成 22 年度の歳出は、下水道管理センターと共に包括管理を行っている角田・継立排水処理場の委託料、公債費が主なものですが、使用料、一般会計からの繰入金、町債などで賄われています。

指標で見る　栗山の財政状況

健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、平成 22 年度決算にかかる「健全化判断比率」および「資金不足比率」の速報数値（9 月 30 日現在）をお知らせします。

※地方公共団体の財政の健全化に関する法律とは

地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐため、平成 19 年に定められた法律で、新たな財政指標により、財政の健全度を「健全段階」、「早期健全化段階」、「財政再生段階」の３段階で表すとともに、特別会計なども含めた連結決算により、地方公共団体全体の財政状況を明らかにすることを目的としています。

		22 年度	前年度	早期健全化段階（資金不足比率は経営健全化段階）	財政再生段階
健全化判断比率	実質赤字比率	−	−	15.0 %	20.0 %
	連結実質赤字比率	−	−	20.0 %	35.0 %
	実質公債費比率	21.0 %	22.8 %	25.0 %	35.0 %
	将来負担比率	106.5%	124.2%	350.0 %	基準なし
資金不足比率	下水道事業特別会計	−	−	20.0 %	基準なし
	農業集落排水事業特別会計	−	−		
	水道事業会計	−	−		

比率が悪化した場合は？

○早期健全化段階、経営健全化段階となった場合は、財政健全化（経営健全化）計画を策定し、自主的な努力により、財政再建を目指すことになります。
○財政再生段階となった場合は、財政再生計画を策定し、国や道の指導によって財政再建を目指すことになり、行財政運営すべての面において厳しい制限が加えられます。
例）町が単独で行っている施策（福祉や教育、産業など）や公共事業などの削減または中止

実質赤字比率

標準財政規模（地方税や地方交付税など、使途の特定されていない一般財源の額の大きさを、全国統一的な算式により算出したもの）に対する普通会計（本町は一般会計と北海道介護福祉学校特別会計）の実質赤字額の割合。平成 22 年度決算は赤字額が発生していないため、比率は算定されません。

連結実質赤字比率

標準財政規模に対するすべての会計の実質赤字額の割合。平成 22 年度決算はすべての会計で赤字額が発生していないため、比率は算定されません。

実質公債費比率

標準財政規模などを基本とした額に対する、町の実質的な借金返済額の割合。平成 22 年度決算は 21.0%で、一般財源の約２割が借金返済に使われたことになります。なお、全道平均は 12.8%で、本町はこれを大きく上回っており、比率の高い順から 11 番目となっています。

将来負担比率

標準財政規模などを基本とした額に対する、町が今後負担しなければならない実質的な負債額の割合。平成 22 年度決算は 106.5%で、今後負担を要する負債額が、１年間の一般財源程度あるということになります。なお、全道平均は 97.6%で、本町は比率の高い順から 44 番目となっています。

資金不足比率

公営企業会計（本町は下水道事業、農業集落排水事業、水道事業会計）の資金不足額の事業規模に対する割合。平成 22 年度決算はいずれの会計も資金不足額が発生していないため、比率は算定されません。

【比率から見た本町の財政状況】

平成 22 年度決算における本町の財政状況は、各比率の算定結果が示すとおり、「健全段階」にあります。

また、実質公債費比率、将来負担比率については、全道平均を上回っている状況ですが、前年度より比率は改善されています。

本町では、平成２０年度をピークに借金返済額が毎年度減少していくことから、比率も改善されていく見込みとなっていますが、景気低迷による税収の減や、地方交付税の伸びが期待できないなど、厳しい財政状況が続いています。

このため、今後においても、「栗山町第５次総合計画」に基づくまちづくりを進めつつ、行財政改革の指針である「がんばる栗山プラン２１」の着実な推進によって、さらに計画的かつ効果的な財政運営に努めていきます。

町の財政に関するご意見をお寄せください！

問い合わせ：町経営企画課行政経営グループ
☎ ㉝7503
町ホームページの「意見箱」や「問い合わせ」もご活用ください！

第５次総合計画に基づくまちづくりを推進

平成 22 年度に実施した主な事業

1　みんなが主役のふるさとづくり

自治区推進モデル・自治区交付金事業
77 万円
地域の問題解決や支え合いの取り組みを推進するため、町内会・自治会の連携により設立された「まちづくり組織」の活動を支援しました。

（防災訓練でのバケツリレー）

公共施設ストック活用計画事業
704 万円
公共施設の長寿命化を図るため、データベースの構築や簡易劣化診断を実施しました。

町民意識・満足度調査
35 万円
総合計画見直しにあたり、町民の皆さんの声を町政に反映させるため、政策などに対する意識・満足度調査を実施しました。

2　人と自然にやさしいふるさとづくり

エコツーリズム・モデル開発支援事業
1,130 万円
地域の自然資源を生かした教育活動や新たな産業づくりのため、ハサンベツなどを活用した自然体験プログラムの開発などを行いました。

ごみ収集車購入事業
838 万円
安全かつ衛生的なごみ処理体制維持のため、老朽化したごみ収集車１台を更新しました。

廃棄物中間処理施設整備事業
2 億 3,919 万円
最終処分場の延命化などごみ処理コストの低減や、リサイクルのさらなる推進のため、炭化処理施設を整備しました。

（できた炭を持つ子どもたち）

3　安心して暮らせるふるさとづくり

救急医療対策事業
8,000 万円
地域医療確保のため、栗山赤十字病院の救急医療業務に対して支援を行いました。

乳幼児および児童医療費助成
2,746 万円
安心して子育てできる環境づくりのため、義務教育終了時までの医療費無料化を継続実施しました。

任意予防接種費助成事業
1,161 万円
次代を担う子どもたちの健康を守るため、子宮頸がん、小児肺炎球菌などの任意予防接種を無料化しました。

栗山いちい保育園改築事業費補助
1 億 5,962 万円
保育環境の改善や低年齢児の保育ニーズに対応いするため、栗山いちい保育園の改築事業に対して支援を行いました。

（いちい保育園の子どもたち）

4　人々が輝くふるさとづくり

小中学校校舎等耐震補強事業
5,376 万円
児童生徒の安全確保を図るため、小中学校校舎、体育館の耐震補強工事を実施しました。

特別支援教育支援員配置
1,076 万円
児童生徒一人ひとりの発達や個性にあった、きめ細かい指導・支援を行うため、特別支援教育支援員および支援補助員を学校に配置しました。

スポーツセンター耐震改修事業
4,678 万円
施設利用者の安全確保を図るため、耐震改修工事を実施しました

介護福祉学校コンピュータ等整備事業
1,278 万円
教育環境の充実を図るため、校内無線ＬＡＮ整備、パソコン関連機器の導入を実施しました。

5　元気で活力あるふるさとづくり

中山間地域等直接支払事業
1 億 6,159 万円
農業生産条件が不利な中山間地域における、農業生産活動の維持および多面的機能の増進のため、交付金事業を実施しました。

栗の活用事業
218 万円
町木「栗」を新たな地域ブランドとして推進するため、プロジェクトに取り組む協議会に対し支援を行いました。

（栗の調理勉強会）

商店街振興対策事業
583 万円
賑わいにあふれ、魅力ある商店街づくりを推進するため、商店街が主体となって取り組む各種事業に対して支援を行いました。

6　快適でやすらぐふるさとづくり

道路整備事業
7,474 万円
町内幹線道路の整備のため、杵臼本線（改良延長 270.9 m）および湯地継立線（改良延長 140 m）の改良舗装を実施しました。

公営住宅整備事業
3 億 1,506 万円
安全・安心でより快適に生活できる住環境づくりのため、松栄団地２棟 20 戸の建て替え、駐車場整備を実施しました。

角田集落排水統合事業
8,207 万円
下水道施設の維持管理費削減のため、角田地区農業集落排水事業で整備した施設の、公共下水道への統合整備を実施しました（H23 継続実施中）。

（建て替えが進む松栄団地）

生活と環境

交通ルールを守りましょう

【問い合わせ】　町環境生活課☎㉝7510

冬の交通安全運動が始まります

16日から、冬の交通安全運動が始まります。

道内では10月中に、夕方から夜間にかけての高齢歩行者の死亡事故が続発しました。

ドライバーは、夜間走行時、対向車や先行車がなければハイビーム（ライト上向き）を多用し、歩行者の早期発見に努めましょう。また、ドライバーから見て、〝右から左へ〟横断する歩行者の発見を見落としがちです。特に注意しましょう。

歩行者は、左右をよく見て、きちんと横断歩道を渡りましょう。

町内でも、信号のない交差点で、停止線を守らないドライバーが目につきます。車の来る右側だけを見て、停止線で止まらず進んでくるドライバーが多いようです。左側から自転車や歩行者が来ていませんか？きちんと停止線を守りましょう。

栗山警察署管内では今年、飲酒運転による死亡事故と人身事故各1件を含む、6件の交通事故が発生しています。

特徴は、前日の夜から早朝まで飲酒し、その後の運転により、朝や昼に事故を起こしている状況です。

平成21年7月に尊い3人の命を奪った悲惨な事故を再び起こさないよう、酒を口にしたら、どんなことがあっても運転しない「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を、運転者自身が今一度自覚しましょう。

また、運転することを知っていて一緒に飲酒した場合は、その場にいた人も同じ罪になります。〝止める〟勇気を持ちましょう。

【期　間】
11月16日㈬～25日㈮

【スローガン】
ストップ・ザ・交通事故死
～めざせ　安全で安心な　北海道～

【運動の重点】
・高齢者の交通事故防止
・夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗車中の交通事故防止
・凍結路面等のスリップ事故防止
・交差点の交通事故防止
・飲酒運転の根絶

衰弱した野鳥を見つけたら

野生の鳥は、体内や羽毛などに細菌や寄生虫などの病原体があることがありますので、素手では触らないでください。

また、同じ場所でたくさんの鳥が死んでいた場合、左記までご連絡ください。

○空知総合振興局
環境生活課　自然環境係
☎0126（20）0045（直通）
○栗山町環境生活課
生活安全グループ
☎㉝7510

サイレンを鳴らします！

栗山消防団では、火災想定訓練のため次の日程でサイレンを吹鳴します。火災と間違わないようお願いします。

□11月7日㈬　午前7時
第3分団第1部（継立）、第2部（日出）
第3部（南学田）

□11月8日㈭
午前6時40分
第1分団第1部・2部（栗山）
午前7時
第2分団第1部（角田）、第2部（雨煙別）

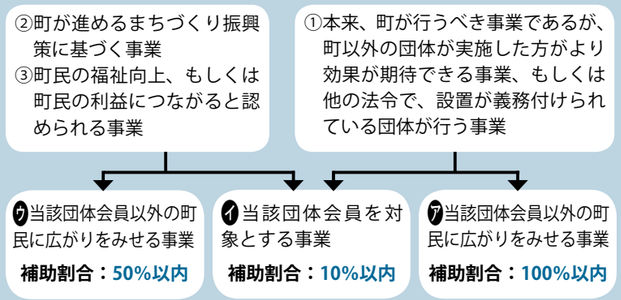
平成24年度 町補助金申請の受付を始めます！

申請受付期間は11月1日から30日まで

平成24年度の補助金の申請受付を開始します。

交付を希望される団体は、次により申請の手続きをしてください。

【図1　補助対象事業と補助割合（申請額）】



◆応募資格
◇町内に在住、在勤するおおむね5人以上で構成され、活動の拠点事務所が町内にある団体
◇まちづくりおよび町民の福祉向上もしくは町民の利益につながり、公益上必要と認められる事業を行っている団体
※政治、宗教、営利を目的とする団体は応募できません。

◆受付期間
11月1日㈫～30日㈬
午前8時30分～午後5時15分
※**土・日曜日、祝祭日を除く**

◆申請窓口
◇昨年に引き続き交付を希望する団体
担当課より連絡します。
◇新規に交付を希望する団体
下記問い合わせ先にご連絡ください。

◆補助対象事業
補助の対象となる事業は3つに区分されています（図1の①～③を参照）。

◆補助金申請額
補助対象事業区分ごとに事業実施対象範囲で3つの補助割合（申請額）が設定されています（図1の㋐～㋒を参照）。

◆問い合わせ
町経営企画課行政経営グループ
☎㉝7503
※補助金の交付要綱・申請様式などは、町のホームページに掲載しています。
http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/measure/h_tyouhojyo.html

【補助対象経費】
補助の対象となる経費には、次の経費は含まれません。
○団体職員および役員などの給与、手当、保険料、年金、賃金などの団体運営にかかる人件費
○団体運営のための会議費、消耗品費、通信費などの事務的経費（表彰、慶弔にかかる経費も含む）
○事務所などの光熱水費、燃料費などの維持管理費
○会員相互の親睦経費（懇親会、慰労会費など）
○加盟する上部団体への負担金
○町から別に補助金を受けている団体への助成など
○すべての飲食費

栗山町高齢者実態調査結果

6月に実施しましたアンケート調査には、高齢者の皆さんにご協力をいただきありがとうございました。その結果がまとまりましたので報告します。

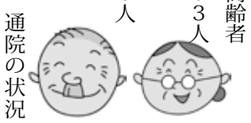
■調査の目的

住み慣れた地域でいつまでも自立した生活を送るためにどのような支援が必要かを把握し、平成24年から始まる「第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」策定の基礎資料とするため実施しました。

■調査の概要

・対象者
町内の65歳以上の在宅高齢者
3，903人

・回収数と回収率
回収数　3，728人
回収率　95・5％



・内容
現在の生活、健康状態、通院の状況など、選択式の全93問を郵送などで回収後、訪問調査を実施しました。

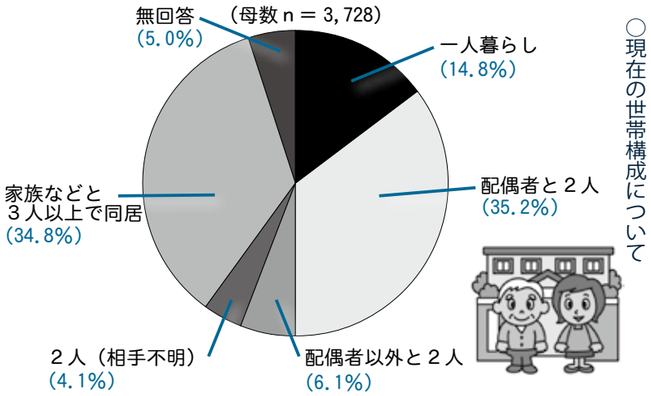
【グラフの見方】
グラフに記載しているn値は、集計に用いた母数を表しています。n値に個別の選択肢の割合(%)を掛け合わせると、回答者の人数がわかります。

■調査結果

調査の結果を、設問ごとに説明・解説していきたいと思います。

約半数は高齢者のみ世帯です

○現在の世帯構成について



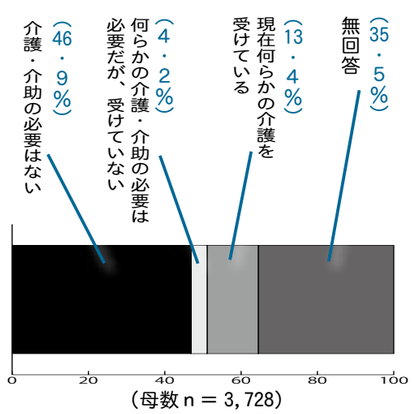
「一人暮らし」と「配偶者と2人」を合わせた世帯は、ちょうど50・0％と半数となっています。

また「一人暮らし」のうち、男性は22・5％で、女性は77・5％でした。平均寿命の長い女性の方に「一人暮らし」が多いのが解ります。

介護の原因は疾病から

～認知症の予防をしましょう～

○介護、介助の必要性について

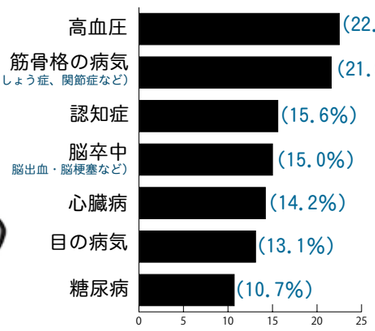


46・9％の方が「介護・介助の必要はないと」と答えられていますが、「介護・介助が必要」な方は、「受けていない」方を含め17・6％で、そのうち「何らかの介護を受けている」方は13・4％となりました。「無回答」の方が35・5％もおられるのが気にかかります。

○介護、介助の原因について

複数回答可の設問でしたが、全体では「高血圧」が22・5％で最も高くなっています。介護認定の状況別では、グラフには現れませんが、要支援1と2では、「筋骨格の病気」が36・6％。要介護1と2では「認知症」が37・8％、要介護3～5では「認知症」が42・5％と、介護度が上がるほど高くなっています。

このことから、若いうちから認知症を予防することが、介護予防につながると考えられます。

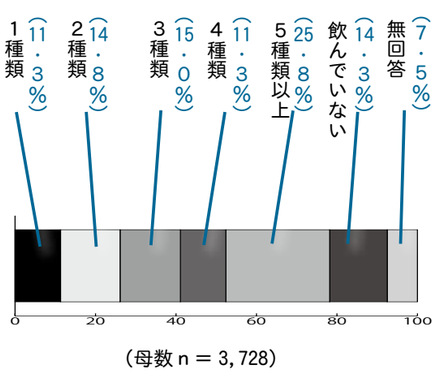


※上位回答のみ　（母数 n = 654）

○薬を飲んでいる方の状況

「医師の処方した薬を飲んでいる」方は、全体の78・2％と高く、そのうち「5種類以上」の薬を飲んでいる方が25・8％を占めています。

また、薬を飲んでいない方は約7人に1人の14・3％でした。

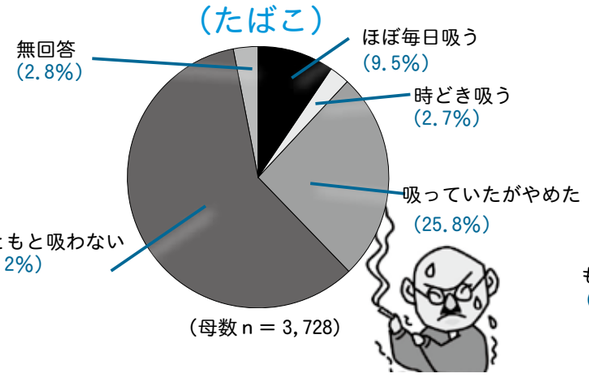


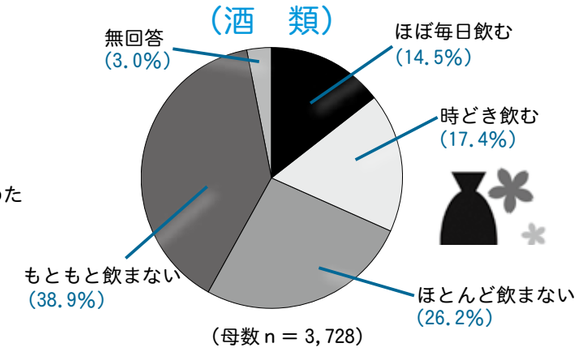
（母数 n = 3,728）

○嗜好品の状況

お酒を「ほぼ毎日飲む」方と、時々飲む」方を合わせると、31・9％、「ほどんど飲まない」方や「もともと飲まない」方は65・1％でした。

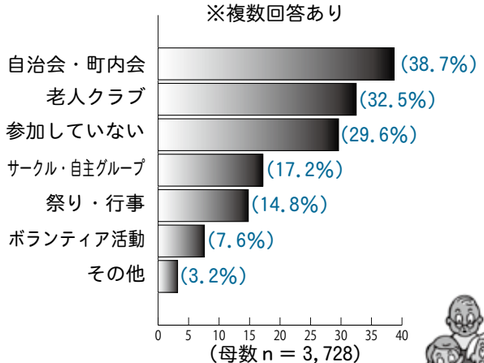
「たばこを吸っている」方は12・2％と約8人に1人で、「吸っていたがやめた」方は25・8と、高齢になると酒・たばこなどの嗜好品は控えるようにしている方、つまり健康を意識している方が多いことがうかがえます。





支え合う地域

○参加している地域活動など



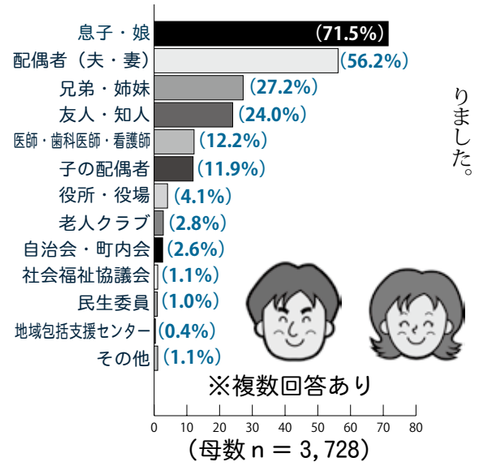
参加している地域活動は、「自治会・町内会」が最も高く、老人クラブを合わせると、71・2％となり、多くの方が地域活動を行っていました。

また、ボランティア活動を行っている方は全体の7・6％の284名に上っており、地域へ貢献されている高齢者のパワーは本町のまちづくりに、もっと活かされる可能性があります。

○相談相手

相談相手は、「息子・娘」が71・5％で最も高く、次いで「配偶者」、「兄弟・

姉妹」、「子の配偶者」と続き、身内以外の相談相手では、「友人・知人」、次いで医師などとなっており、役場などの公的機関への相談は少ない事がわかりました。



相談内容にもよりますが、親族などで解決できなかった場合など、些細なことでも気軽に相談できる機関として、役場や地域包括支援センター（役場内）、地域の民生委員・児童委員を活用していただければと考えます。

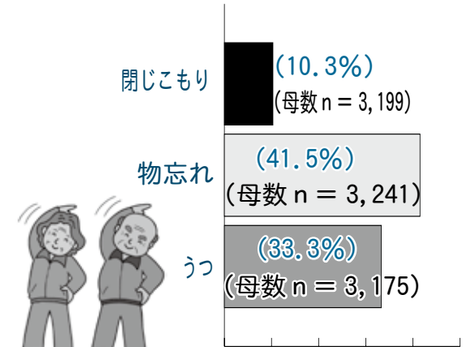
また、「自治会・町内会」や「老人クラブ」に相談する方は全体の5・4％であり、日頃から地域活動を通じて、お互いに相談しあえる関係があることがわかりました。

心配事を抱え込まないように過ごすことは、心身ともに健康で、元気で長生きすることにつながる大事なことです。

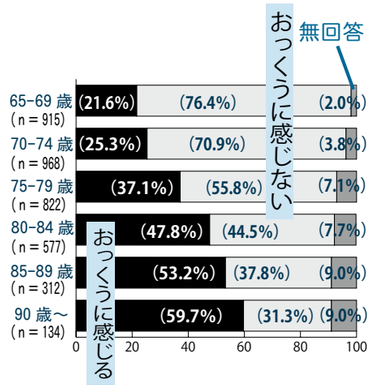
まずは介護予防です

○「閉じこもり」、「物忘れ」、「うつ」について要注意の方の割合

「閉じこもり」が10・3％、「物忘れ」が41・5％、「うつ」が33・3％とそれぞれ要注意となっています。

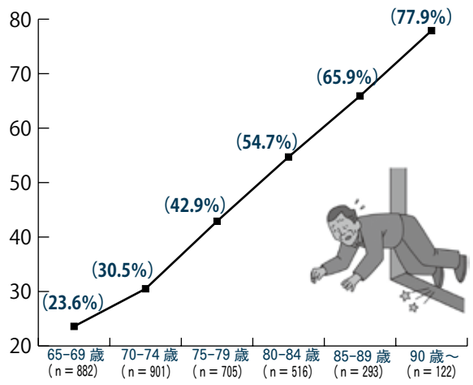


また、「以前は楽に出来ていたことが、ここ2週間でおっくうに感じるか」という設問に対し、「感じる」と回答した方の割合を年齢別にみてみると、65～69歳では21・6％、80～84歳では47・8％、90歳以上では59・7％となっており、年齢とともに増加傾向にあることがわかりました。



○「転倒のおそれがある」方の割合

設問の判定基準は、転倒経験、転倒に対する不安の有無、杖の使用、歩く速度の変化、背中の丸みの有無などに関する質問に対する回答を得点化しました。

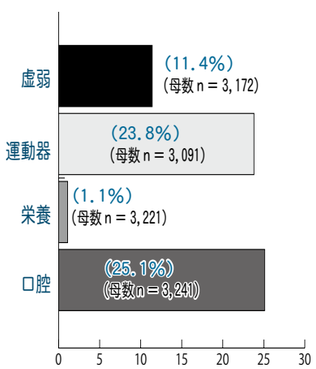


「転倒のおそれがある」方の割合は、年齢とともに増加する傾向にあります。「この1年で転倒した」方の割合は、30・3％、「転倒に対して不安がある」方の割合は、45・2％となっています。

○「二次予防事業対象者」判定

二次予防事業対象者とは、「虚弱」、「運動器」、「栄養」、「口腔」の4項目のうち、1項目以上について「機能が低下している」と判定された方です。

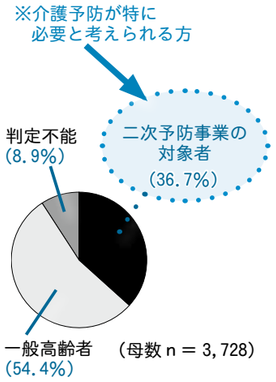
虚弱（生活機能全般）、運動器、栄養、口腔に関するそれぞれの項目について、機能が低下していると考えられる方の判定は次のとおりです。



結果は、「口腔」が25・1％で最も高く、次いで「運動器」が23・8％、「虚弱」が11・4％、「栄養」が1・1％となっています。

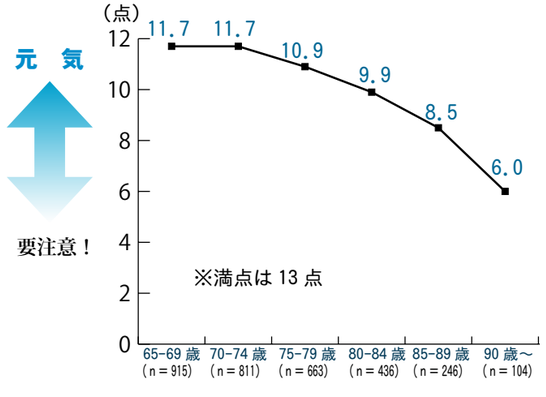
○生活機能得点（平均点）

外出や日用品の買い物などの「自立性」、書類の記入や新聞を読むことなどの「知的能動性」、友人や若い世代との交流などの「社会性」に関する質問への回答結果から、生活機能を得点化し、平均点を集計しました。満点は13点で点数が高いほど生活機能が高いことを意味しています。



現在認定を受けていない方のうち、「二次予防事業対象者と考えられる」方の割合は36・7％となりました。なお、十分な回答がなかったために判定ができなかった方の割合は8・9％です。

二次予防事業対象者と判定された方については、今後、積極的な介護予防への取り組みが必要であると考えられます。



得点は年齢とともに下降傾向で、80歳を超えると急激に点数が下がり、要注意となっています。

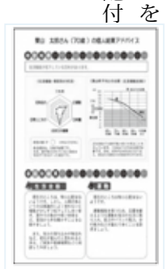
このため、生活習慣病の予防・改善や、体力づくりなどの積極的な介護予防への取り組みの必要性が高まっています。

また、要介護状態にならないよう、早くから認知症の予防に心掛ける事が大切であると考えられます。

本調査の結果は、平成24年からの第5期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定のための資料として活用するほか、今後の町内におけるより良い高齢者福祉・地域医療を進めるために活用します。

個人結果を配布しました

回答いただいた方には、生活機能に関する現在の健康状態、また、介護予防に役立てていただくため、「個人アドバイス表」を作成し、配付しました。



■調査のまとめ

本調査は、対象者数3，９０３人に対し、95・5％という非常に高い割合でご回答いただき、町内の高齢者の方々の生活や健康状態等の実態を把握することができました。

調査結果より、介助・介護の原因となった疾病は、高血圧、筋骨格の病気、認知症などが多いことがわかりました。

■お詫び

アンケート調査票と個人アドバイス表の配付は、委託事業所の調査員の訪問により実施しました。

訪問の際、誤訪問や誤配などにより、ご迷惑をおかけしたケースが一部みられました。この場をお借りして深くお詫び申し上げます。

ご相談はこちらまで！

まずはお電話で！

■地域包括支援センター
松風3丁目252役場内
☎㉓2255

介護支援専門員・社会福祉士・保健師が次のような相談をお受けします。

・介護保険の相談
・介護予防の相談
・必要に応じて家庭訪問や介護方法に関するアドバイス
・高齢者虐待や権利擁護の相談
・認知症の方やご家族の介護相談
・認知症サポーター養成研修（認知症についての住民講座の実施）

※地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住みなれた地域で安心した生活を続けられるようお手伝いをします。

11月は児童虐待防止月間

幼い子どもの命が、両親の「しつけ」という暴力によって奪われるという悲しい事件が後をたちません。

児童虐待防止のための広報・啓発活動を集中的に行う月間として、平成16年度に児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」としています。

〈児童虐待（ぎゃくたい）とは〉

児童虐待とは、保護者が子どもに対して行う次の行為で、４つに分類されています。

○身体的虐待
なぐる、ける、やけどを負わせる家の外に長時間出す　など

○性的虐待
性的行為を強（し）いる、性器を見せるなど

○ネグレクト〔育児放棄〕
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、車の中に放置する、子どもだけを残してたびたび外出する　など

○心理的虐待
ことばでおどす、無視や拒否的な態度をとる、きょうだい間の差別、「産まなきゃよかった」などという、父親から母親などへの暴力を見せるなど

守るのは
気づいたあなたの
その勇気

平成23年度　「児童虐待防止推進月間」標語

〈みんなができること〉

■虐待と思われる事実を知ったときは通報してください（匿名で受け付けます）。

■子育て中の親子に優しいまなざしをお願いします。

■子育てに悩んでいる人は、だれかに相談してください。

■虐待に苦しんでいる子どもは、がまんしないで相談してください。

《問い合わせ》
町住民福祉課福祉・子育てグループ
☎㉝2222

児童虐待に関する相談・通報窓口

■町住民福祉課福祉・子育てグループ
☎７３－２２２２
☎０９０－９５２１－４８５１

■岩見沢児童相談所
☎０１２６－２２－１１１９（24時間対応）

■栗山警察署
☎７２－０１１０

児童虐待防止啓発講演会

大人としてすべきこと、気をつけること

児童虐待の現状と課題

入場無料
託児あり

日時：**11**月**9**日㈬ 18：00～19：45

会場：総合福祉センター「しゃるる」大ホール

講師　**山脇 由貴子**氏
（東京都児童相談センター児童心理司）

＜講師紹介＞
横浜市立大学心理学専攻卒業。現在、東京都児童相談センター、児童心理司。児童相談の現場から、いじめ、虐待、家庭崩壊、モンスターペアレント…など、最前線の生の声を発信し、解決の糸口を提唱している。『教室の悪魔』（ポプラ社）など、著書多数。

【問い合わせ・託児申し込み】
町住民福祉課 福祉・子育てグループ　☎㉝2222

11月のあそびの広場

…問い合わせは各施設へ…

子育て支援センター「スキップ」　☎㉜1280

【こあらグループ】
日時　11月22日㈫
　　午前10時30分～11時30分
内容　ゲーム遊び
対象　1歳6カ月児～就学前

【パクモグ相談】
日時　11月18日㈮
　　午前10時30分～正午
内容　栄養相談・試食作り（要予約）
対象　就学前の幼児とその保護者

【子育て講座1】
日時　11月8日㈫
　　午前10時30分～11時30分
内容　わくわく！キッチン
　　～親子でクッキング～
対象　就学前の幼児とその保護者
参加料　250円
持ち物　エプロン・おしぼり

【子育て講座2】
日時　11月29日㈫
　　午前10時30分～11時30分
内容　音楽であそぼう
講師　未来（みき）サークルの先生
対象　就学前の幼児とその保護者
申し込み　11月25日㈮まで

【育児サークルまめっこ】
日時　11月17日㈭
　　午前10時30分～11時30分
内容　運動あそび

【土曜開放】
日時　11月26日㈯
　　午前10時～正午
対象　就学前の幼児とその保護者

栗山いちい保育園　☎㉜1572

【ぴよぴよサークル】
日時　11月25日㈮
　　午前10時～11時
内容　親子触れ合い遊び・遊べる玩具作り
対象　0歳～1歳6カ月くらい

【のびのびサークル】
日時　11月25日㈮
　　午前10時～11時
内容　ゲーム遊び
対象　1歳～5歳

【園開放】
日時　11月16日㈬・30日㈬
　　午前10時～11時

【育児相談】
園開放日・サークルの日に行っています。

角田保育所　☎㉜1706

【いちごクラブ】
日時　11月24日㈭
　　午前10時～11時30分
内容　給食試食会
対象　1歳～未就園の親子
参加料　150円
申し込み　11月18日㈮まで

継立保育所　☎㉕2032

【わくわく広場】
日時　11月25日㈮
　　午前10時～11時30分
内容　クリスマスリース作りと、給食の試食
参加料　大人のみ260円
申し込み　11月18日㈮まで

栗山めぐみ幼稚園　☎㉜1459　☎㉜4914

【なかよし広場】
日時　11月19日㈯
　　午前9時～午後1時
内容　みんなでクッキング
対象　園児・小学生・未就園児と保護者
参加料　500円
※詳細はお問い合わせください。

子どもと一緒においしく…栗産栗消

いただきます！くりやま

クリームいもだんご

●材料　おとな2人分と子ども1人分　（1人分150kcal）
じゃがいも…中3個
クリームチーズ…40g
桜えび…大さじ1
青のり…少々

●作り方
①じゃがいもは皮をむき、適当な大きさに切って、耐熱皿に入れラップをし、火が通るまで500 Wの電子レンジで約5分間加熱する。
②①を熱いうちにつぶす。
③②にクリームチーズときざんだ桜えび、青のりを加えてまぜ、丸めて平らにのばして出来上がり！

新じゃががおいしい季節ですね。じゃがいもはビタミンCが豊富で、煮たり焼いたりしても壊れにくいのが特徴です。
クリームチーズと桜えびはカルシウムたっぷりで、成長期のお子さんにピッタリのメニューです。

町地域医療・保健対策室
管理栄養士　上西　洵子

日頃の悪い生活習慣が蓄積して発症する

怖い病気…生活習慣病

元気が一番!

【問い合わせ】 町地域医療・保健対策室 ☎㉝2256

生活習慣を見直しましょう!

「食べ過ぎは太る」、「甘いもの、お酒は控えめに…」。わかっているけれど、なかなか改善できないのが生活習慣です。

生活習慣病はその名のとおり、日々の生活習慣の影響が大きく、食生活や運動、喫煙や飲酒、ストレスなどが、とても深く関わっています。

主な生活習慣病には、高血圧症や糖尿病、脂質異常症や心臓病、がんや脳卒中などがあり、驚くことに日本人の3分の2がこれらの病気で亡くなっています。

一度身についた生活習慣は、大きく変えることは難しいものですが、日々の生活を少しずつ見直すことで、生活習慣病の予防は可能です。

生活習慣に関わる主な病気は?

食習慣や運動習慣、喫煙や飲酒などの生活習慣が生活習慣病の発症・進行に大きくかかわっていますが、生活習慣に関わる主な病気をあげると次のようなものがあります。

□食習慣
糖尿病、肥満症、高脂血症、痛風(高尿酸血症)、循環器病(心臓病や脳血管の病気)、大腸がん、歯周病など

□運動習慣
糖尿病、肥満症、高脂血症、高血圧など

□喫煙習慣
慢性気管支炎、肺気腫、循環器病(心臓病や脳血管の病気)、歯周病など

□飲酒習慣
アルコール性肝疾患、高血圧、循環器病(心臓病や脳血管の病気)など

あなたのからだは大丈夫?

あなたのからだは大丈夫ですか? 左の数値に該当した場合は危険信号です。あなたの健診数値と比較してみましょう!

□血圧
収縮期(上)血圧130mmHg以上または拡張期(下)血圧85mmHg以上

□脂質
中性脂肪値150mg/dℓ以上またはHDL(善玉)コレステロール40mg/dℓ未満

□血糖
空腹時の血糖値が100mg/dℓ以上または平均血糖(HbA1c)が5.2%以上

□腹囲
男性85cm以上、女性90cm以上

血圧・脂質・血糖の2つ以上に該当し、内臓脂肪型肥満の状態が続くと、血管がつまったり破れたりして心臓病や脳卒中などの病気になりやすくなります。

生活習慣病を予防するために

生活習慣病は、自覚症状がないまま静かに進行し、ある日突然襲ってくる病気です。そうならないために、次のような生活習慣に注意しましょう。

□食習慣
偏った食事・早食い・満腹になるまで食べる・深夜の食事

□運動習慣
買い物は徒歩で行く・できるだけ階段を使う・急ぎ足で歩く

□喫煙習慣
百害あって一利なし!禁煙にチャレンジしましょう。

□飲酒習慣
週二日の休肝日・ほろ酔いでやめる・多くの種類を飲まない・寝る2時間前には切り上げる、を実践しましょう。

運動不足を改善し、バランスのよい食事、禁煙、節酒を心がけるなど、正しい生活習慣を身につけて健康な毎日を過ごしましょう。

生活習慣病は、病気を知ることも大切です。病気の特徴を理解し、毎日の食生活などを見直すきっかけになるように、次ページで紹介する「女性のための健康づくり講座」を11月から開催します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

女性のための健康づくり講座

～食生活で上手に防ごう!生活習慣病～

生活習慣病予防には、食事が大切だと分かっているけど、なかなか実践に結びつかない。食生活の工夫はしているけど思うように成果がでない。そういうあなたのために、次により「栄養」をテーマに5回にわたって健康づくり講座を開催します。

食生活と健康づくりについて一緒に考えてみませんか?

①11月22日㈫ 講話
テーマ:病気と生活習慣のつながり
講　師:栗山赤十字病院
　　医師・管理栄養士

②11月25日㈮ 調理実習・試食
テーマ:糖尿病
講　師:栗山赤十字病院管理栄養士

③12月2日㈮ 調理実習・試食
テーマ:高血圧
講　師:栗山赤十字病院管理栄養士

④12月9日㈮ 調理実習・試食
テーマ:脂質異常症
講　師:栗山赤十字病院管理栄養士

⑤12月15日㈭ 講話・運動の体験
テーマ:運動は体にどのような効果があるのか?
講　師:健康運動指導士

時　間:午後3時～4時30分
場　所:総合福祉センター「しゃるる」
参加料:無料
定　員:先着15人
申込期限:11月17日㈭
申込先:町地域医療・保健対策室
☎㉝2256

がん検診のお知らせ

胃がん、肺がんなどの〝がん検診〟を実施します。定期的な検診で病気を早期に発見し、早期治療に努めましょう。

◆日時　11月15日㈫
午前7時50分集合
◆集合場所
役場新庁舎1階ロビー
◆検診会場(送迎バスを利用)
北海道対がん協会札幌がん検診センター
◆対象
35歳以上の町民の方
(子宮がん検診は20歳以上)
◆内容
胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診
※40歳～74歳の栗山町国民健康保険に加入されている方は「特定健診」も同時に受診できます。
◆料金
それぞれ料金が違いますので、広報4月号折り込みの「元気が一番保健サービスガイド」をご覧ください。
◆申込先
町地域医療・保健対策室
☎㉝2256

がん(子宮がん)検診の検診機関が変更になります!

町が行っている〝子宮がん検診〟について、11月1日より次のとおり町指定の検診機関が追加されます。

なお、無料クーポン対象の方については、11月上旬までに受診方法など個別にご案内します。

※国崎産婦人科医院・栗山赤十字病院は、現在、子宮がん検診の受付を行っていませんのでご注意ください。

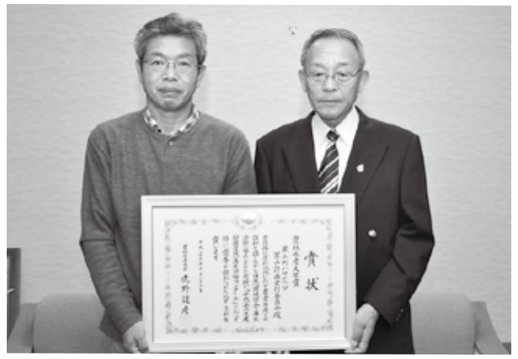
	町指定検診機関	申込先	自己負担など
新規	岩見沢レディースクリニック 岩見沢市8条西19丁目3-1	町地域医療・保健対策室 ☎㉝2256	1,200円
新規	岩見沢こども・産科婦人科クリニック 岩見沢市3条西10丁目8-1		1,400円
継続	対がん協会(札幌がん検診センター) 札幌市東区北26条東14丁目1-15		1,000円
継続	札幌厚生病院 札幌市中央区北3条東8丁目5番地	JA組合員:JAそらち南 ☎⑫1313 一般受診者: 札幌厚生病院 ☎011(251)5713	※人間ドック受診者のみ対象です。子宮がん検診費用の2割相当分をご負担いただきます。

おめでとうございます

文科省大臣表彰！磯野武司さん

栗山町教育委員会の委員長を12年間余り務められた中央4丁目の磯野武司さん（74歳）にこのほど、文部科学大臣より地方教育行政の功労者表彰が贈られれました。10月18日、椿原紀明町長に報告に訪れた磯野さんは、表彰状を手に「私一人の実績が評価されたわけではなく、行動する教育委員会として全体で取り組んだことが評価されたもの」と謙遜して話していました。磯野さんは現在も、栗山町地域教育協議会顧問として、栗山ロータリークラブの一員として、栗山の子どものために活動されています。

農林水産省大臣賞受賞＊ハサンベツ里山



社）地域環境資源センターが主催し、農林産業省、環境省など共催の「田園自然再生活動コンクール」で、ハサンベツ里山計画実行委員会（中井惺実行委員長）が最も栄ある農林水産大臣賞を受賞し、10月25日、椿原紀明町長に報告しました。中井委員長は「里山20年計画により、町民みなさんや行政、教育委員会の協力で10年間活動することができました。これからも、くりやまのふるさと教育を推進するため、ハサンベツの自然を大切にし、みなさんとともに活動を進めていきます」と話していました。

防火絵画コンクール優秀賞

角小1年 福井 友樹くん

栗小1年 神田滉翔くん

小学1～3年生を対象にした火災予防絵画コンクールで、栗山小1年の神田滉翔（ひかる）くんと角田小1年の福井友樹くんの作品が優秀賞に選ばれました。10月に行われた表彰伝達式で、南空知消防組合消防署の得地康則消防署長から表彰状とトロフィーがそれぞれ手渡されました。神田くんは「消防車をかきました。賞をくれてありがとう」と、福井くんも「火事を消している消防車をかきました。賞がもらえてうれしいです」と話していました。

北海道老人クラブ連合会功労賞表彰

北海道老人クラブ連合会の功労表彰を中里の高橋松男さん（74歳）が受章しました。長年、町老人クラブの役員を務められ、その功績が認められたもので、高橋さんは「会員みなさん良い人で、みんなの協力でやってこれました。これからも頑張ります」と話していました。

健康マージャンで全国8位入賞！

第24回ねんりんピック2011の「健康マージャン」部門で雨煙別の市川美恵子さん（74歳）が、全国8位に入賞しました。市川さんは「熊本で健康マージャンを十分楽しんできました。栗山にも教室があります。皆さんで楽しめればうれしいです」と話していました。

健康のコラム

あらい歯科 院長　新井　由（ゆかり）

8020運動について

今年も11月8日から14日までは、「北海道の歯・口腔の健康づくり8020推進週間」と定められています。

そこで今回は、8020運動について説明したいと思います。

8020運動とは？

8020運動とは、「80歳になっても、20本以上の歯を保とう」という運動です。平成元年に、厚生省（現：厚生労働省）と日本歯科医師会が提唱して、自治体や各種団体、企業、そして広く国民に呼びかけてきました。

では、80歳になっても20本以上の歯を保つためには、日頃からどんなことに気をつければ良いのでしょうか？

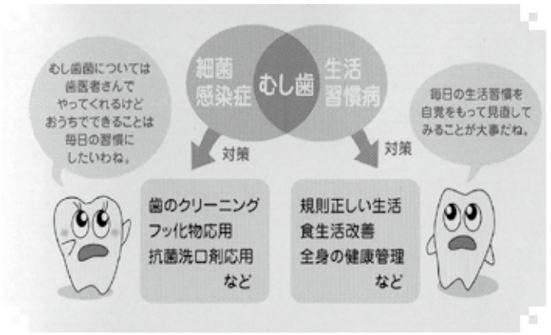
大きく3つの条件がありますので、ご紹介します。

【8020達成3カ条】

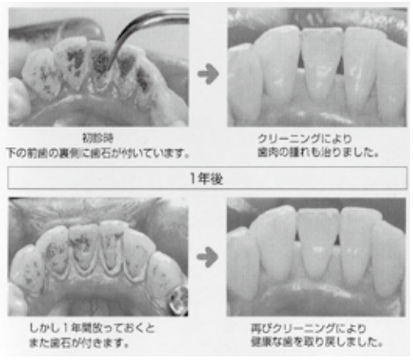
～その①～
良く噛むこと
～ひみこのはがいいぜ～
で憶えましょう！

ひ：肥満防止に役立つ
み：味覚の発育を促す
こ：言葉の発音を明瞭に
の：脳の発育を促進
は：歯の病気予防
が：ガンの予防
い：胃腸の働きを促進
ぜ：全身の体力向上

～その②～
規則正しい生活習慣



～その③～
予防：定期的な歯のクリーニングと毎日の歯ブラシ

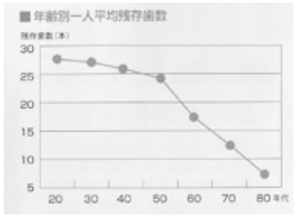


写真はクリーニング前後のものです。歯のクリーニングを行うことにより、歯磨きなどでは取れにくい悪い細菌を徹底的に破壊し除去します。

歯の表面がツルツルして気持ちがいいばかりでなく、プラークに含まれる細菌を落とすことにより、むし歯・歯周病予防の効果があります。

また、歯肉の腫れや痛みを抑え、歯の健康を維持できます。クリーニングは、必ず定期的に受けましょう。

下のグラフは日本人の残存歯平均を表したものです。80歳以上でも1本も歯を失うことなく元気に生活している方も数多くいらっしゃいます。



◇　◇　◇

今年の「北海道歯・口腔健康づくり8020推進週間」の重点目標は、

①フッ化物洗口をはじめとするフッ化物の利用によるむし歯予防
②デンタルフロスと歯間ブラシなどの使用と歯科医院での歯石除去などの歯口清掃による歯周病予防
③高齢になっても適切な口腔機能を維持することによる「誤嚥性肺炎」と低栄養の防止

です。

気をつけたいのは「誤嚥性肺炎」です。肺炎による死亡率は、日本人の死因第4位（2009年度）で、男女とも特に60歳を超えた年齢層で急激に増加し、年間8万人が死亡しています。

誤嚥性肺炎は、嚥下（飲み込み）の動作がうまくできなくて、食物が誤って気道にはいり（誤嚥）、「むせ」や「せきこみ」などの反射で排出されず、気管支や肺に入り込んで起こります。

しかも食事中だけでなく、常に起こる可能性があり、特に就寝中が問題です。したがって就寝前の口腔ケアは肺炎の予防にも大変重要になります。

◇　◇　◇

さあ皆さんも8020を合言葉に、健康な人生を送れるように、今日から頑張ってみてはいかがでしょうか？

私たち歯科医師は、これからも皆さんの健康をサポートしていきます。

※栗山町地域医療協議会のご協力により、町内で開業している医師・歯科医師・薬剤師さんによる「リレー方式」で連載しています。

くりやま探検隊 知っとこ

第５回

栗山のモノづくりを応援します！

親子3代で守られてきた創業62年の麺工場

飲食店が並ぶ栄町通りに今年で創業62年を迎える『たがみ製麺』があります。お爺さんの代からはじまり3代目、現在のご主人である田上孝臣（たがみたかおみ）さんにお話を聞いてきました。

建物の中に入るとガチャン、ガチャンと製麺機が動いている音がします。機械に貼られていたプレートには昭和51年製と書いてありました。歴史が感じられます。田上さんは、製麺機にある麺をのばす鉄製の大きなローラーをやさしく撫（な）でながら「相手は小麦粉ですけど長年使っているから微妙な穴があいているんですよ。この穴が麺を伸ばした時にスープがからみやすくなるあとを付けてくれるんです」といいます。新しい製麺機のローラーでは、テフロン加工という処理がされているため管理はしやすいものの、麺の仕上がりが綺麗すぎて、スープがからまりにくいそうです。

製麺作業中の田上さん

手間を惜しんでいるとおいしい麺はできない

たがみ製麺のラーメンは、たくさんの生卵が使われた、ぷりっとした食感が特徴の『たまご麺』です。小麦粉は3種類を使い分けて作られています。湿度や気温だけでなく、小麦粉が持つ湿（しめ）り気を手や指で感じながらその都度材料の配分を変えるそうです。材料を混ぜ合わせたものは麺帯（めんたい）という帯状にし、丸1日かけて熟成させます。田上さんは「腰のある麺を作るには欠かせないこと」といいますが、大規模な製麺工場だと、流れ作業ですぐに裁断してしまい熟成はしないそうです。

さらに田上さんが作るラーメンはこだわりの『4層麺』。ラーメンは、時間が経つと麺がのびてしまいますが、麺帯を4枚重ねて製麺して層を作ることで、のびにくい腰のある麺にしているそうです。最後の1本までおいしく食べてもらいたいという思いから手間をかけ4層の麺が作られているのです。

田上さんは、出来上がった麺をわが子のように見つめます。「生産者の方が作った小麦や卵を、私が最後の仕上げとして麺にすることができて幸せです」と話していました。

たがみ製麺では、ラーメンのほか、うどん、そば、パスタを製造。空知管内を中心に出荷しています。商品は、同社のほか、栗夢プラザ、仲井果実店で販売。また、町内のラーメン店『龍覚』はたがみ製麺の直営店。現在、改装準備を進めている桜丘2丁目の本店は、来年2月のオープンを目指して準備中です。

至 栗山公園

公園通り
栄町通り
たがみ製麺
ガソリンスタンド
駅前通り

住　所　栗山町中央２丁目142
電　話　72-1272

栗山のあらゆるモノづくりを募集！自薦他薦は問いません。
【問い合わせ】町総務課広報情報グループ☎ ㉝7501

11月3日(祝)で今シーズン終了！

2011年も栗山公園をたくさんの方にご利用していただきました。利用していただいた皆さんのマナーのおかげで、楽しくきれいな栗山公園でした！本当にありがとうございました！

来年もまた来てね！

【冬期休業になる施設】

- なかよし動物園
- バーベキュー場
- キャンプ場
- 公園案内所
- 各種遊具

来季のオープンは・・

4月29日(祝)を予定

開園日にたくさんの方にお会いできることを楽しみにしています♪

【問い合わせ】
栗山公園案内所　☎ ㉜0706
指定管理者　たかはしダリア

最新情報を簡単アクセス
http://t-daria.com/parktop

こんにちは!

消費生活相談室です

ご相談は**南空知消費生活相談室**へ
■日時／毎週月・木曜日
13：00～16：00
■場所／勤労者福祉センター
■栗山消費者協会／☎㉜3581

トラブル増加！ クレジットカード被害

最近、悪徳業者が消費者にクレジットカードのショッピング枠で商品を購入させ、その商品を悪徳業者が安い金額で買い取り消費者を言葉巧みに騙す消費者被害が増えています。

【事例】
どうしても現金が必要になったAさんは「即日融資、担保・保証人不要」の広告を見てB社に電話をすると、クレジットカードで買い物をすれば、その商品を高く買取り現金を渡す」と言われたため、指定された商品を70万円で購入した。購入した商品をB社に持って行くと手数料を差引くと言われ40万円の現金を渡された。Aさんは、一時的に40万円という現金を手に入れることが出来たが、70万円の返済に追われることになった。

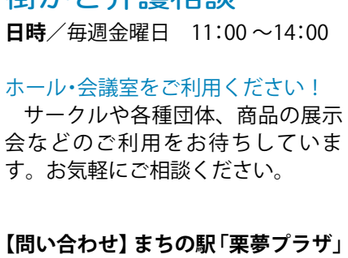
このような事例は「クレジットカード現金化」と呼ばれている被害です。最近、相談件数が増えてきましたので十分ご注意してください。

【問い合わせ】町くりやまブランド推進室　☎ ㉝7516

まちの駅 栗夢プラザ

11月のイベント

根っ子の会絵手紙展
日程／11月5日(土)まで
～会員皆さんの温かい作品。なぜか心が安らぎます。～



須藤英二氏 癒しのフルートコンサート
日程／11月9日(水) 13：30～14：30
懐かしい想い出の時間を呼び起こし癒しとやすらぎのひとときをお届けします。

第２回 藤島亮氏口絵展
日程／11月21日(月)～30日(水)
～懐かしい紫明館（写真館）製作による卒業アルバムに掲載された口絵～

ゆっくり市
日程／11月18日(金) 13：30～14：30
※新企画にて開催予定。乞うご期待

大好評！手打ちそば
毎週金曜日は、おそばの日！
11月は4日・11日・18日・25日です。

街かど介護相談
日時／毎週金曜日　11:00～14:00

ホール・会議室をご利用ください！
サークルや各種団体、商品の展示会などのご利用をお待ちしています。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】まちの駅「栗夢プラザ」
☎ ㉝5515・FAX ㉝5535
ホームページ
http://www.kurimu-plaza.com/
開館時間　10:00～17:00

憧れの選手から

エスポラーダ北海道 フットサル教室

北海道銀行栗山支店（山口英之支店長）が、開店 60 周年を記念して、栗山サッカー少年の団員約 60 人を招き 10 月 15 日、スポーツセンターでフットサル教室を開催しました。講師は日本フットサルリーグで活躍する『エスポラーダ北海道』の 4 人の選手たち。選手とのミニゲームでは、大技が目の前で披露され子どもたちは「すごい」と歓声をあげていました。参加した中島拓人くん（12 歳）は「リフティングやドリブルの技がすごい。あんなふうに僕もなりたい」と興奮気味に話していました。

おいしいもの大集合！

くりやまマルシェ

栗山をはじめ、道内各地の”おいしいもの”が栗山公園にあつまる『くりやまマルシェ』が 10 月 8 日に開催されました。栗山からは、野菜や、ハム、燻製、豚丼などが出店。町外のブースからは由仁町のもつ煮込み、美唄市の焼き鳥など多数出店し、来場者は目当のものを味わい舌鼓を打ちました。また、15 キロもある羊の丸焼きがふるまわれたり、顔の大きさほどあるおにぎりの早食い競争や、くりやまの新鮮野菜詰め放題が行われ会場は大いに盛り上がりました。

防災意識を高める

継立地区まちづくり協議会

あいにくの雨模様となった 10 月 23 日、継立地区まちづくり協議会（木内勲雄会長）主催の継立地区自主防災訓練が南部公民館で行われ、地区住民や消防団第 3 分団などおよそ 110 人が参加しました。午前 9 時に災害が発生したとの想定で、避難指示を受けた住民およそ 50 人の避難訓練から始まりました。消防車による救出・搬送訓練、AED 講習も行われ、参加者は熱心に実技体験しました。また、放水訓練や炊き出し訓練も行われ、参加者全員で防災意識の高揚を図りました。

サッカー少年団 藤村くんが韓国へ

日韓交流U-12 の選抜メンバーに

栗山サッカー少年団の藤村怜（れん）くん（12 歳）が、日韓交流 U-12　北海道選抜メンバーに選出され 10 月 18 日、椿原紀昭町長へあいさつに訪れました。藤村くんは、道内の選抜メンバーで構成される北海道トレセンや、選考合宿で頭角をあらわし 18 人のメンバーに選出。藤村くんは「北海道代表の名に恥じないように頑張りたいです」と力強く抱負を話しました。藤村くんは、11 月 4 日に韓国へ出発。7 日まで滞在し、ソウル選抜チームなどと試合を行う予定です。

新そばの風味がひろがる

新そばまつり

まちの駅 栗夢プラザで 10 月 1 日、栗山手打ちそば愛好会（長町剛会長）による新そばまつりが開催され、大勢のそばファンで会場が賑わいました。長町会長は「朝 4 時から 5 時間かけて 280 食を用意しました。すべて道内産のそば粉を使っています。今年のそばは、甘みもあり色がとても良くおいしいですよ」と話していました。また、毎年友人と訪れているという村上勝子さん（67 歳）は「甘みがあってとてもおいしいです。細さもちょうどよくて食べやすいです」と絶賛していました。

くりやまの特産品を PR ！

東京代々木で産直フェア

栗山町の特産品を PR しようと町特産品推進協議会では、9 月 30 日から 3 日間、東京都で開催された「北海道あの町・この村・この味覚 産直フェア」に出展しました。首都圏在住の栗山町出身者でつくる東京栗山会（板垣欣也会長）の協力により実現。くりやまコロッケや新米、メロンなどを販売しました。また、ふるさと栗山を応援しようと、東京栗山会有志 24 人も参加。紫色の半被を着て PR に汗を流したほか、椿原紀昭町長も応援に駆け付け、来場者に栗山町の魅力を伝えていました。

栗山英樹さんが野球教室

岩手県大船渡市の子どもたち招く！

秋晴れに恵まれた 10 月 8 日、栗山英樹さんの野球場“栗の樹ファーム”で、岩手県大船渡市の少年野球 3 チーム 37 人が、栗山さんから野球の技術を学びました。栗山さんは、新聞紙を丸めたものをボールに見立ててバッティングを指導し、利き腕のみで打つなど打撃のコツを子どもたちに伝授しました。大船渡北チームキャプテンの金子正宗くん（11 歳）は「初めて北海道に来ることができました。栗山さんに教えてもらえることはすごいことだと思います」と嬉しそうに話していました。

エゾシカから農作物を守る

町内縦断 防護柵を設置

年間 9 千万円にも及ぶエゾシカによる農業被害を防ごうと、高さ 2.5 メートル、総延長 95 キロメートルの防護柵の設置が始まりました。総事業費 2 億 4 千万円。支柱・フェンスなどを町が用意し、設置は町内農業者が施工。10 月 5 日、東山地区で作業をした吉原英夫さん（57 歳）は「東山地区でも、小麦や豆、カボチャなどが大きな被害を受けています。柵を設置することでシカの被害が防げれば」と期待を込めて話していました。ほかの地区でも町内を縦断する防護柵の設置が本格化しました。

人のうごき

人　口	13,326人	（−10）
男	6,249人	（−12）
女	7,087人	（＋2）
世帯数	6,064世帯	（＋3）

※10月1日現在、（　）内は前月比

暮らし

歳末たすけあい見舞金を支給します

歳末たすけあい運動で町民の皆さんから寄せられた募金を、支援を必要とする世帯に対して見舞金として支給します。

◆対　象
生活保護受給世帯を除く、次のいずれかに該当する世帯
①母子・父子世帯
収入基準額270万5千円以内
②70歳以上の1人暮らし高齢者世帯
収入基準額99万1千円以内
③70歳以上の高齢者夫婦世帯
収入基準額140万6千円以内
④障がい者世帯
収入基準額315万6千円以内
⑤その他の世帯（②・③の世帯で、18歳未満の子（孫）が同居している世帯など）
収入基準額272万2千円以内
⑥在宅で寝たきりの方がいる世帯
⑦児童福祉施設に入所している方がいる世帯
⑧高齢者福祉施設に入所し、年金を受給していない方
※⑥～⑧は収入額は問いません。公共料金の長期滞納者は対象にならない可能性があります。収入基準額は生活保護世帯の約1・1倍の収入額以内となります。

◆支給額（予定）
正式な支給額は、12月に開催する配分委員会で決定します。
・対象②・⑥の世帯　9千円
・対象⑦・⑧の世帯　5千円
・前記以外の世帯　1万1千円

◆支給方法
12月下旬に地域担当民生委員より支給

◆申込方法
11月30日㈬（土日祝祭日を除く）までに町社会福祉協議会に備え付けの「歳末見舞金配分申請書」を提出

◆申込先・問い合わせ
町社会福祉協議会
☎㉜1322

事業所向け年末調整等説明会

◆日　時
11月25日㈮　午前10時～11時30分

◆場　所
カルチャープラザ「Ｅｋｉ」

◆内　容
年末調整事務および源泉徴収票・同合計表などの作成要領について
の事業所向けの説明会

◆問い合わせ
岩見沢税務署
☎0126（22）0810

献血にご協力を

◆月　日
11月6日㈰

◆場所・時間
カルチャープラザ「Ｅｋｉ」（ふれあい広場くりやま会場内）
午前10時～午後2時
※献血にご協力いただいた方には洗剤・メモ帳を差し上げます。また、400mℓの献血にご協力いただいた方にはさらに「ボックスティシュ5箱」をプレゼント！

◆問い合わせ
町地域医療・保健対策室
☎㉝2256

広告募集　「広報くりやま」に広告を掲載しませんか

種別	掲載スペース	金額（税込）	刷色
第1種	54㎜×90㎜	15,750円	2色
第2種	54㎜×180㎜	31,500円	2色

・掲載回数に応じて割引制度があります。
・掲載希望月の前月10日までにご連絡ください。
・この大きさは第2種の掲載スペースです。

【問い合わせ】町総務課広報・情報グループ　☎㉝7501

土地・住宅売却します
お気軽にお問い合わせ下さい。
■アルバイト募集■
[内　容] 電話対応、パソコン入力、書類作成、等
[年　齢] 50歳位まで
[勤務時間] 1日5時間程度、平日4日程度
[休　日] 基本、土日祝
[資　格] 普通自動車免許、パソコン（ワード・エクセル）操作可能な方。
[時　給] 830円～
[応　募] 写真付き履歴書・職務経歴書を弊社宛にご郵送下さい。
株式会社中央不動産リサーチ
栗山町中央3丁目321-3（栗山小学校隣）TEL0123-72-5436

11月は労働保険適用促進強化期間です

事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。労働保険に加入して、従業員の皆さんが安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進などを図ることを目的に、政府が直接管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

◆問い合わせ
道労働局総務部労働保険徴収課
☎011（709）2311

こころの健康づくり講演会

◆日　時
11月11日㈮
午後5時45分～7時30分

◆場　所
三笠市ふれあい健康センター（高美町444番地）

◆内　容
講演「働き盛りのうつ病予防」
～あなたや家族が今できること～

◆講　師
札幌医科大学神経精神科
佐々木竜二氏

◆参加料　無　料
※申し込みは不要です。会場へ直接お越しください。

◆問い合わせ
岩見沢保健所
子ども・保健推進課精神保健福祉係
☎0126（20）0121

もって安心かかりつけ薬局

患者さんは、どの病院・診療所で処方せんを受け取った場合でも自由に薬局をえらぶことができます。どこにかかっても同じ薬局で調剤を受けることが大切です。あなたが一番気楽に相談でき、信頼できる薬局「かかりつけ薬局」を決めましょう。

また、薬局では「おくすり手帳」をもらうことができます。おくすり手帳には、飲んでいる薬が記録され、重複投与や飲み合わせによる副作用を未然に防ぐことができます。

◆問い合わせ
岩見沢保健所
☎0126（20）0102

国民年金

『扶養親族等申告書』は期限までに提出しましょう！

老齢年金や退職年金は雑所得として所得税の課税対象とされています。

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から「扶養親族等申告書」が送付されますので、提出期限の12月1日㈭までに必ず提出してください。

この申告により、平成24年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

「扶養親族等申告書」が送付される方

年齢		
年齢	65歳未満	年金額が108万円以上の方
	65歳以上	年金額が158万円以上の方

【問い合わせ】
日本年金機構年金ダイヤル　☎0570-05-1165
町住民福祉課住民保険グループ　☎㉝7509

町税納期のお知らせ

今月の納期限
11/30㈬
納税には便利な口座振替を！

- 固定資産税（第4期）
- 国民健康保険税（第5期）
- 介護保険料（第5期）
- 後期高齢者医療保険料（第5期）

【問い合わせ】
・課税内容について　町税務課課税グループ　☎㉝7504、㉝7505
・納税相談について　町税金対策室　☎㉝7506

e-Taxを始めよう

自宅・オフィスからインターネットで、手軽に、申告や納税を行うことができます。

特に、源泉所得税の毎月納付や消費税の中間申告・納付など、利用回数の多い手続きには便利です。

e-Taxを始めるには、事前に電子証明書とICカードリーダの準備が必要となります。

詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。

http://www.e-tax.nta.go.jp

◆**問い合わせ**
岩見沢税務署
☎0126(22)0810

電気計器の有効期限切れていませんか？

貸しビルやアパートなどに設置している電気計器（子メーター）は計量法で定める検定の有効期間内のものでなければ使用できません。

使用できる期限は、計器類に添付している「検定ラベル」や「検定票」に表示してありますのでご確認ください。

◆**問い合わせ**
道経済産業局資源エネルギー環境部電気・ガス事業室
☎011(709)8353

募集

栗山スキー連盟ジュニア・レーシング会員募集

◆**説明会**
◇日　時　11月25日(金)　午後6時～
◇場　所　スポーツセンター

◆**会　費**
2万円（傷害保険を含む）

◆**申し込み**　説明会当日に受付

◆**申込先・問い合わせ**
栗山スキー連盟　桐越　浩志
☎090(3019)1326
※「キッズ教室・ポール教室説明会」は改めてご案内します。

除雪サービス事業申請受付中！

申込は **11月11日(金)まで**

事業名	対象世帯	
高齢者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町地域医療・保健対策室 ☎(73)2255	• 世帯全員が65歳以上の世帯 • 65歳以上の方と身体機能の障がいがある方で構成	• 平成23年度の町民税が非課税の世帯 • 町税などの滞納がない世帯 • 同一町内会・自治会に65歳未満の2親等内の親族がいない世帯 • 共同負担により除雪を行っていない世帯
障がい者除雪サービス事業 【申込先・問い合わせ】 町住民福祉課福祉・子育てグループ ☎(73)2222	○身体障害者手帳（上肢、下肢、体幹機能または運動機能障害）または精神保健福祉手帳の交付を受けている方のみの世帯で、下記のいずれかに該当する世帯 • 障害等級が1・2級で60歳以上 • 生活保護を受給しているひとり暮らし世帯（身体障がい者のみ）	
除雪範囲（共通）	玄関から道路までの生活路、ベランダ	
助成額（共通）	除雪に係る経費の7割（生活保護世帯は9割）相当を助成　※限度額有り	

講習

職業訓練指導員講習

◆**受付期間**　12月1日(木)～15日(木)

◆**受検資格**　技能検定試験の1級および単一等級の合格者ほか

◆**実施期間**　平成24年1月10日(火)～3月9日(金)までの期間のうち10日間程度実施（48時間）

◆**実施地**　滝川、札幌、旭川ほか

◆**受講料**　13650円

※このほかに、テキストや問題集などで別途費用がかかります。

◆**定　員**　全道5実施地で約160人

※希望者が多い場合は訓練業務につく方を優先的にするよう順位が定められていますのでご了承ください。

◆**その他**　受講資格および受講手続きなどの記載された案内書を後日送付します。

◆**申込先・問い合わせ**
空知地方技能訓練協会
☎0125(24)1880

みんなの水道

水道凍結にご注意ください！

これから厳寒期に入るため、水道の凍結に注意が必要となります。特に屋外の散水栓は水落としを行うなど、凍結防止のため管理徹底をお願いします。

また、長期不在にする場合などにも、必ず水落としを行い、漏水事故の防止に細心の注意をお願いします。

もし、凍結により水道管が破損した場合、修理費や水道料金については、自己負担となりますので、ご注意ください。

水道が凍結してしまったら

軽い凍結の場合は、露出している管（保温筒などは取り外す）や蛇口などにタオルを巻きつけ、上からお湯をゆっくりとかけて溶かしてください。

蛇口などに直接お湯をかけたり、直火をあてたりすると破損や火災の危険があります。

それでも出ない場合は…

栗山町指定給水装置工事店までご連絡ください（費用は自己負担）。

□丸勝給水設備工業㈱（中央1）
☎㉒1445
□北海設備工業㈱（朝日3）
☎㉒3440
□㈲水工社（朝日3）
☎㉒5283
□三友工業㈱（継立）
☎㉕2050

※修理の依頼は、午前8時～午後4時にお願いします。

■問い合わせ
町建設水道課上下水道グループ　☎(73)7514

上下水道の放射能を測定しました！

町では、水道水・原水、下水道における脱水汚泥の放射能測定を実施しました。食品衛生法や原子力安全委員会が示す項目において下記のとおり検出されませんでしたのでお知らせします。

■問い合わせ　町建設水道課上下水道グループ　☎(73)7514

種別		採取場所	結果		
			放射性ヨウ素	放射性セシウム	
			ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
上水	水道水	役場	不検出	不検出	不検出
上水	アノロ川	桜山浄水場	不検出	不検出	不検出
上水	ポンウエンベツ川（栗山ダム）	桜山浄水場	不検出	不検出	不検出
下水	脱水汚泥	栗山下水道管理センター	不検出	不検出	不検出

検査機関：北海道薬剤師会公衆衛生検査センター
※上水は9月8日採取し同日測定、下水は9月20日採取、21日に測定

相談

無料人権相談所が開設

いじめ・差別、家庭内での暴力、職場での嫌がらせ、ストーカーや不動産・金銭のトラブル、相続・戸籍など法律の内容がわからないなどの困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

◆**日　時**　12月6日㈫午前10時～正午
◆**場　所**　カルチャープラザ「Ｅｋｉ」
◆**相談料**　無料（予約不要）
◆**相談員**　栗山町人権擁護委員、札幌法務局岩見沢支局職員
◆**問い合わせ**　札幌法務局岩見沢支局　☎０１２６（２２）０６１９

無料法律相談

◆**日時・場所**　11月18日㈮　午後1時～4時　総合福祉センター「しゃるる」
◆**内　容**　札幌弁護士会所属弁護士による20分間程度の法律相談
◆**申込方法**　事前に電話で予約
◆**相談料**　無　料（定員7人）
◆**申込先・問い合わせ**　栗山町社会福祉協議会　☎⑫１３２２

心の健康相談

◆**日時・場所**
◇11月9日㈬　午前10時～12時　夕張市保健福祉センター
◇11月17日㈭　午後1時～3時　岩見沢保健所（空知総合振興局内）
◆**対　象**　心に健康問題を抱えている方、精神障がいのある方、そのご家族
◆**相談員**　精神科嘱託医師による面接相談
◆**申込期限**　前日の午前中
◆**申込先・問い合わせ**　岩見沢保健所　☎０１２６（２０）０１２１

おめでた

【9月16日～10月15日届出分（敬称略）】

氏名	月日	父母名	住所
五十嵐 拓海（たくみ）	9/29	俊文・夕美	朝日4
石黒 琉正（りゅうせい）	10/1	正太・絵理子	錦3
本間 瑠維（るい）	10/3	英勝・知美	中里
岡崎 広芽（こうが）	10/7	靖広・麻美	松風3

おくやみ

【9月16日～10月15日届出分（敬称略）】

氏名	齢	月日	世帯主	住所
相木 慶一	76	9/16	本人	錦3
松浦 裕樹	18	9/17	美幸子	中里
杉原 ユキ	83	9/17	本人	湯地
藤田 ミサヲ	92	9/20	本人	朝日4
田中 實	73	9/21	本人	松風2
藤原 宣弘	71	9/23	本人	中里
敦賀 勇	89	9/23	本人	継立
越後 ミサ	81	10/2	本人	中央2
竹田 スギヨ	103	10/10	本人	湯地
新関 権三	75	10/11	本人	朝日3
中野 シゲノ	89	10/11	本人	阿野呂
佐々木 庄吉	74	10/15	本人	湯地

多重債務巡回無料相談

クレジットや、キャッシング、ショッピングなどのローン返済でお悩みの方へ、整理方法の仕組みを分かりやすくご説明し、内容によっては、弁護士などの法律専門家をご案内するなど、問題の解決に向けてお手伝いさせていただいています。巡回相談を実施いたします。ひとりで悩まず専門相談員にお話しをお聞かせください。

■**日　時**　12月14日㈬　9：00～16：00
場　所　長沼町役場　3階会議室（中央北1丁目1-1）
相談料　無料（前日まで要予約）

用意するもの
契約書写し、利用代金請求書、取引明細、領収書、そのほか借り入れに関する資料

【予約・問い合わせ】
北海道財務局 多重債務者相談窓口　☎011-807-5144

ご厚意

町へ

【金一封】
◇飯沼　紀さん（継立）より教育寄附金（ハサンベツ里山計画実行委員会）として◇平田末治さん（中里）より総務寄附金（まちづくり）として

社会福祉協議会へ

【金一封】
◇平田末治さん（中里）より母の逝去に際して

くりのさとへ

【金一封】
◇竹田忠行さん（雨煙別）

【物　品】
◇川畑典雄さん（旭台）◇長尾康弘さん（富士）◇下向佳子さん（北学田）◇片根幸子さん（岩見沢市）◇長井礼子さん（千歳市）

【慰　問】
◇東風梅ジュニアの皆さん（鳥山幸健代表）◇栗山親子獅子の皆さん（古野憲次郎代表）◇宝来ひょっとこ踊り札幌中央支部（佐藤邦子代表）

【ボランティア】
◇月見草の会（佐藤倶子会長）◇天理教青年部（富山知一部長）

泉徳苑へ

【金一封】
◇北海道介護福祉学校◇角田白寿クラブ◇泉　勝文さん（角田）

【物　品】
◇角田町内会連合会◇栗山町社会福祉協議会◇あけぼのストアー（角田）◇栗山製菓（中央2）◇小林本店（錦3）◇谷田製菓（錦3）◇日総（札幌市）◇JAそらち南花卉生産組合コポロの会◇カインドネスシオミ薬品（松風3）◇エスケイアイファーマシーなの花薬局栗山店（朝日2）◇くすりのえびな（中央2）◇理容のはやさか（角田）

【慰　問】
◇宝玉蓮と麦の会（岩見沢市）◇日本舞踊正派片岡流 片岡延祐さん◇島田しずかさん（札幌市）◇紙一重さん（札幌市）◇ふうせんおばさん鎌田静江さん（中里）◇栗山みのり太鼓

【ボランティア】
◇卜部澄子さん（松風4）◇三浦英昭さん（朝日4）◇太田欣仁さん（松風2）◇西岡マサ子さん（松風2）◇栗山町赤十字奉仕団◇服間加奈恵さん、大高奈美さん（介護福祉学校）

ふれあい広場くりやま

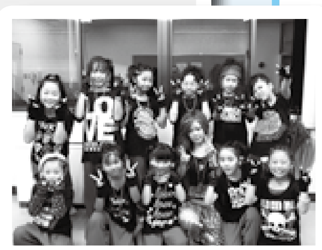
入場無料

日　時　**11月6日㈰**
9：30～14：30
場　所　**カルチャープラザ「Eki」**

◆日　程
9：30～開　会
10：00～郷土民謡研究翼声会
10：30～栗山めぐみ幼稚園児による遊戯
11：00～ジャグリングパフォーマンス Kuro
12：30～ Gracias オカリナコンサート
13：00～クリヤミィ（ダンス）
13：30～ふれあい大抽選会

ふれあい広場くりやまは、福祉・ボランティア団体などによる出店（飲食コーナーもあり）や会場全店共通の割引券がもらえる福祉体験スタンプラリーを行います。また、くりやまギフトカード（1万円3本）、すし券、お米、日用品などの景品を約80点を用意した“ふれあい大抽選会”を行います。

◆抽選券
受付にて先着順で1,000枚無料配布
◆福祉体験スタンプラリー
スタンプカードは受付で用意
◆ふれあいマーケット
ボランティア団体などの趣向を凝らしたお店が多数出店



【実施団体】
2011ふれあい広場くりやま実行委員会
【主催・問い合わせ】
栗山町社会福祉協議会　☎⑫1322

NEWS & TOPICS ニュース トピックス

スポーツ功労者を表彰＊体育協会

栗山町体育協会(湯地定暁会長)主催のスポーツ功労者表彰が、ふじ交流センターで行われました。指導者部門において上田幸江さん（中央2）、斉藤喬さん（岩見沢市）、選手部門において石山佳奈実さん（継立）、栗山剣道少年団が表彰されました。また河端義廣さん（朝日4）に感謝状が贈呈され、受賞者には湯地会長より記念盾が贈られました。　（10月2日）

ふるさとの歴史を学ぶ＊くりやま歴史散歩

栗山町指定文化財や史跡を巡る「第2回くりやま歴史散歩」（町教育委員会主催）が、町民30人の参加のもと開催されました。栗山町文化財保護委員6人の説明を受けながら、バスでアイヌ鍬形出土地（桜山）や馬車軌道跡（日出）、角田村水利土功組合「水神宮」（川端ダム）などを巡りました。各史跡の由来や栗山町の歴史にまつわるさまざまなエピソードが紹介され、参加者からは「長年栗山に住んでいても知らないことが意外に多い」「身近な場所に史跡があることを初めて知った」などといった声が聞かれました。（10月4日）

町民の力作が勢ぞろい！くりやま芸術祭

今年で27回目となる「くりやま芸術祭」（同実行委員会主催）がカルチャープラザ「Eki」で開催されました。町内のサークルや個人が制作した絵画や陶芸、木彫、手工芸などのほか、町内在住の幼稚園、保育園児による絵画、芸術家による賛助作品など、さまざまな分野の作品約450点が展示されました。訪れた人は作品の一つ一つに時間をかけて、興味深げに見入っていました。また、誰でも気軽に囲碁・茶道・写真を体験できるコーナーも設けられ、多くの来場者が芸術の秋を満喫しました。　（10月13～16日）

愛好家が集う＊第19回音楽祭

音楽を愛する人たちの祭典「第19回くりやま音楽祭」(同実行委員会主催)が、カルチャープラザ「Eki」で開かれ、個人、グループで活動している音楽愛好家111人が集まりました。今年はピアノの個人演奏で町内から2人が初参加したほか、栗山中学校の外国語指導助手ジェシカ・メリルさんもギターで参加。栗山混声合唱団や各学校の吹奏楽部も、おなじみの曲やアイドルグループの楽曲を披露し、その美しい歌声や楽器の音色で会場に訪れた約250人の観客を魅了しました。会場では、曲が終わるたびに大きな拍手が送られていました。　（10月22日）

地域公開授業参観日

小・中学校での授業の様子を参観してみませんか？
「開かれた学校づくり」を目指し、地域との連携を深めることを目的として、町内の各小中学校の授業を皆さんに公開する「地域公開授業参観」を実施します。自由に授業を参観できますので、栗っ子が学習している姿をどうぞご覧ください。

学校名	開催日	時間	対象
角田小学校 ☎72－0519	11月22日(火)	8：35~9：20	全学年

栗山町生涯学習情報
マナビィ
栗山町教育委員会
総合福祉センターしゃるる
TEL72-1117 FAX72-6522

スポーツ推進委員がエアロビクスをお勧めします

初心者でも楽しく体験できました

スポーツ推進委員のいろいろな教室やサークルなどで体験したことを紹介する「スポーツ推進委員が行く！」。今回はスポーツセンターで行われているスポーツセンター教室「エアロdeナイト」に参加しました。

「エアロdeナイト」はエアロビクス初心者向けのコースで、基本的なステップを中心に、軽快な音楽に合わせて体を動かすエクササイズです。

エアロビクス初心者の私も、最初は手と足が一緒になってみたり、リズムに乗れずに動き出しが遅れたりと、なかなか上手くいきませんでしたが、インストラクターが優しく教えてくれたので、楽しくエアロビクス体験をすることができました。最後のストレッチも筋肉や関節を伸ばすことに意識を集中すると、思ったよりきつく、約1時間の体験を終えた時には汗びっしょりでした。

スポーツ推進委員　大塚　崇

これからの寒い季節、外での運動は厳しくなってきますが、エアロビクスなら室内でも気軽にできますし、軽快な音楽に合わせて体を動かすことで、心も体もスッキリします。運動不足解消やストレス発散に、ぜひ皆さんも「エアロビクス」に挑戦してみましょう。

※第2期スポーツセンター教室「エアロdeナイト」にも参加できますので、スポーツセンターにお問い合わせください。
☎㉒6161

ハードな動きもあります

スポーツ推進委員のエアロビクス体験

すおめす

●催し●

開拓記念館特別展 牛田克彦氏版画展「故郷 昔の暮らし」

◆期　間　11月1日(火)～12月30日(金)
午前10時～午後4時
◆休館日　毎週月曜日
◆場　所　開拓記念館（角田）
◆入館料　小中学生　50円
高校生・一般　100円
※町内の小中学生は入館料無料
◆問い合わせ　開拓記念館　☎(72)6035

＊木工どうでしょう＊か？ ～くりやま・木のつくりて展～

◆期　間　11月3日(祝)～11月6日(日)
午前11時～午後5時
◆場　所　くりやまギャラリーキロル
◆内　容　栗山で木工作品を制作している「つくりて」たちの作品展です。
◆出展作品　晒谷祐一（モノクラフト）、増田忠宏（手づくり家具ウララぼっこ）、宮本秀仁（家具工房　森巣）ほか
◆入場料　無料
◆主催・問い合わせ　＊木工どうでしょう＊か事務局
☎(72)6466

手作り木工教室

◆日　時　11月26日(土)・27日(日)
午後2時～午後4時
（どちらか1日）
◆場　所　くりやまギャラリーキロル
◆内　容　道産材を使用して、小さな木の時計を作ります。
◆定　員　30人（小さな子どもは保護者同伴でお願いします。）
◆参加費　2000円（時計キット1個含みます）
◆申込期限　11月15日(火)
◆主催・申込先・問い合わせ　家具工房　森巣　☎(72)5635

おはなし

楽しさいっぱい！
皆さんそろって来てください。

■日　時　11月5日(土)　午前11時～
■場　所　栗山町図書館（中央3）
■対　象　幼児～小学生低学年
■入場料　無料
■内　容
・手遊び
「ぺったらぺったん」
・作ってあそぼう
「くるくるUFO」
・ペープサート
「おおきなおいも」
・絵本
「ネコのたいそう」
「からだがかゆい」ほか
■主催・問い合わせ
おはなしボランティア「栗の子」
小原　富佐子　☎(72)1648

次回は・・
12月3日(土)
11：00～クリスマス会
図書館

親子生活体験事業　親子もちつきの集い

【日　　時】12月18日(日)　9：00～12：00
【場　　所】開拓記念館（角田）
【内　　容】昔ながらの杵と臼を使ったもちつきや、石臼を挽いてきな粉づくりを体験
【参 加 費】一人200円
【申込期限】12月12日(月)
【持 ち 物】エプロン・三角巾
【申込先・問い合わせ】
開拓記念館　☎72-6035

第35回伝承もちつき会

【日　　時】11月20日(日)
9：30～
【場　　所】栗山寺（御大師山麓）
【参 加 費】無料
【持 ち 物】エプロン・三角巾
【主　　催】
桜丘伝承もちつき会実行委員会
【申込先・問い合わせ】
桜丘町内会（藤原）☎72-1070

健康ストレッチ・ヨーガ

日　時　11月8日(火)～29日(火) 毎週火曜日(全4回)
11：00～12：15
場　所　スポーツセンター　柔道室
対　象　20歳から70歳までの町内在住者
受講料　2,000円（入館料含む）
内　容　ストレッチにヨーガを取り入れた教室
申込先　スポーツセンターにて11月7日(月)まで申し込み

全町ミニバレーボール大会

日　時　12月4日(日) 9：00～
場　所　スポーツセンター　アリーナ
対　象　町内会・自治会単位で構成されたチーム
内　容　男女別による6人制ミニバレーボール
申込方法　各町内会・自治会に送付した申込用紙を提出
申込期限　11月27日(日)

冬季閉鎖スポーツ施設

町民球場・公園球場・ふじスポーツ広場・総合グラウンド・運動公園・栗夢広場・テニスコート（栗山公園・角田農村環境改善センター・継立）・パークゴルフコース（栗山ダム・御園）
■利用期間 11月3日(祝)まで
※降雪など天候状況で予定より早く閉鎖する場合があります。

スポーツセンター月曜日開館

スポーツセンター休館日の月曜日を11月から開館します。バドミントンや卓球などのアリーナ使用のほか、ウォーキング・ランニングコースやトレーニングルームも利用可能です。
■利用期間 11月～4月までの毎週月曜日
■利用時間 9：00～21：00まで
※専用使用などで使用できない場合がありますので、スポーツセンター窓口にて配布の「利用計画表」をご確認ください。

■申込先・問い合わせ スポーツセンター ☎72-6161 ※パークゴルフコースの問い合わせ先はクリーンセンター(榊) ☎73-3200

図書館へ行こう!!

継立ミニブックリサイクル市

11月27日(日)　10：00～13：00
■場　所　南部公民館
■内　容
絵本、文芸書、料理、ビデオなど図書館で使わなくなった本や、町民からの寄贈本約800点を全て無料で提供します。制限冊数は一人20点です（ビデオは一人1点）。
～お願い～　本を入れる箱・袋をお持ちください。

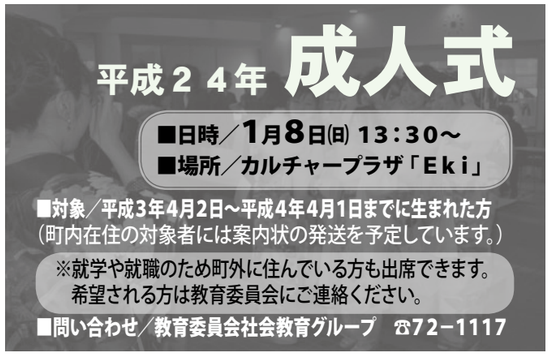
栗山町図書館講演会

■日　時　**11月19日(土)**
14：00～
■場　所　栗山町図書館
■講　師
（有）TAU設計工房　主宰　藤島　喬(たかし)氏
略歴
1946年栗山町生まれ。一級建築士、インテリアプランナー。2006年「終の住処」第5回ハウスアダプテーション佳作。栗山町で32軒の家を設計している。
■演　題
「住まいへの眼差し」
～家造りで考えた事、そして栗山町の家たち～
■対　象　一般町民
■定　員　50人
■参加料　無料

映画会の一部変更について

11月の映画会について、図書館だより「ヤム・ニ・ウシ　10月1日号」でご案内した予定から一部変更になっています。広報折り込み「くらしのカレンダー」でご確認ください。

【問い合わせ】　栗山町図書館　　☎72-6055



キャンドルづくり教室

栗山町在住の創作キャンドル作家櫻井芳枝氏を講師に、オリジナルのキャンドルを創作します。お気に入りのキャンドルを手作りしてみませんか。

【日　　時】**11月29日(火)** 18：00～20：00
【場　　所】**カルチャープラザ「Ｅｋｉ」**
【講　　師】創作キャンドル作家　櫻井　芳枝氏
【参 加 料】３，５００円（材料費など）
【申込期限】１１月２５日(金)
【主　　催】指定管理者 株式会社日東総業
【申込先・問い合わせ】
カルチャープラザ「Ｅｋｉ」 ☎73-3333

民族歌舞団 こぶし座

【日　　時】**12月7日(水)**
開場　18：00～
開演　18：30～
【場　　所】**角田改善センター**
【入 場 料】**前売券1,500円 当日券1,800円**
小・中・高校生　500円（前売、当日共）
【主　　催】**長沼・栗山こぶし座を観る会**
【問い合わせ】**山本　☎090−2058−5702**

平成23年度 里なび研修会 in 栗山町

ハサンベツ里山づくり20年計画に学ぶ ふるさとを担う人づくり

栗山町ではオオムラサキをはじめ、鳥類、植物、サケマスの活動などの生物保全活動や、ハサンベツ里山の再生活動などを行っています。これらの活動を活かし、里地里山の保全再生を推進するため、生物多様性保全活動促進法に基づく地域計画を考える研修会を開催します。

- **日時　平成23年11月11日（金）　13：30~17：30**
- **場所　雨煙別小学校　コカ・コーラ環境ハウス**
- **プログラム**

開会　13:30　開会挨拶

講義　13:45　基調講演

「花鳥風月のまちづくり花鳥風月のまちづくり」
全国水環境交流会　理事長　山道　省三氏

報告　14:45　事例報告

「童謡の景観を次世代に伝える里山づくり」
ハサンベツ里山計画実行委員会　事務局長　高橋　慎氏
「感動が生まれる自然・農業体験プログラム」
NPO法人くりやま　諸橋　淳氏
「ハサンベツ川の生態系復元」
流域生態研究所　所長　妹尾　優二氏

説明　16:15　趣旨説明・意見交換

「生物多様性保全活動促進法と地域連携保全活動計画について」
里地ネットワーク　事務局長　竹田　純一氏

- **主　催　環境省自然環境局**
- **共　催　栗山町・ハサンベツ里山計画実行委員会**
- **事務局　㈱森里川海生業研究所　里地ネットワーク**
- **申込先・問い合わせ**
11月９日(水)までに電話にて申し込み（参加無料）
栗山町教育委員会社会教育グループ　TEL72-1117

アマチュアバンド LIVE

■日　　時　**11月20日(日)**
開場12：30　開演13：30
■場　　所　カルチャープラザ「Eki」
■入 場 料
入場整理券持参の上、５００円をいただきます。
（全席自由席）
■入場整理券取り扱い所
カルチャープラザ「Eki」、総合福祉センター「しゃるる」、角田改善センター、南部公民館

【問い合わせ】 カルチャープラザ運営実行委員会　☎73-3333

4町社会教育通信欄

芸術鑑賞会 ミル クールル「木管5重奏コンサート」

■日　　時　11月13日(日) 開場　午後1時30分 開演　午後2時～
■場　　所　南幌町農村環境改善センター（南幌町中央2丁目）
■出　　演　北海道教育大学岩見沢校 第1部　クラシック（ハイドン作曲リヴェルディメントほか） 第2部　ポピュラー（ジブリメドレー）
■入 場 料　無　料
■問い合わせ　南幌町公民館 ☎０１１（３７８）２００１

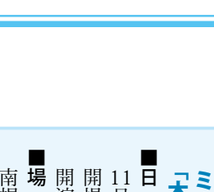
由仁町ＰＴＡ研究大会・生涯学習の集い

■日　　時　11月19日(土)　午前9時30分～
■場　　所　由仁町文化交流館（由仁町東栄）
■講　　師　神谷　奈保子氏（北海道教育委員会委員長）
■演　　題　子どもたちの希望を育むことばの力
■入 場 料　無　料
■問い合わせ　由仁町教育委員会 ☎㊽３９０４

神田山陽独演会

■日　　時　12月4日(日) 開場　午後1時30分 開演　午後2時～
■場　　所　由仁町文化交流館（由仁町東栄）
■内　　容　「講談」という聞きなれないジャンルで、独立独歩を続ける神田山陽。落語とは全く違った語り口、爽快感、即時性で会場を笑いの渦にさせます。
■入 場 料　無　料
■主催・問い合わせ　由仁町教育委員会 ☎㊽３９０４

November ハサンベツ里山だより



１０月２１日、街中に無数の雪虫（トドノネワタムシ）が飛び出しました。ここにきて風の無い満天に星がきらめく夜は、冷え込みがきびしく、初冬の気配が感じられる頃となりました。

今月は、里山収めの冬支度の作業を行います。農林水産大臣賞のお祝いも兼ねてささやかな収穫祭も行いますのでぜひご参加ください。

今月のハサンベツの日は

【日　　時】**11月13日(日)** ９：００～１２：００
【場　　所】**ハサンベツ里山センター**
【内　　容】・里山収めの冬支度
・里山収穫祭
【持 ち 物】長靴、軍手、汚れてもよい服装

１０月２１日、継立中学校の３年生が田の字田んぼと２枚田んぼのもち米を脱穀してくれました。

【主催】ハサンベツ里山計画実行委員会　【問い合わせ】いきものの里ふれあいプラザ（栗山自然情報館）　☎72−3000

Camera Report
くりやまを写真で紹介

栗山中学校職場体験 10/13、14

栗山中学校（坪田弘校長）の１年生 90 人が町内の小売店やスーパー、保育園や福祉施設など 23 事業所にて「職場体験学習」を行いました。職場体験の当日は、学校には登校せず、自宅から直接通勤。2 日間で職業観や勤労意識、勤労に必要な基本的生活習慣を学びました。

編集後記

▼先日、継立中学校で米の脱穀作業をお手伝いしてきましたがそれは大変な作業でした。お米には7人？88人？の神様がいる？今は作業の大半を機械がやってくれますが、流通や販売など、形は変わって多くの人が関わっています。お米の神様も姿を変えて日本全国で大忙しかもしれません。（原田）

▼家族サービスで温泉旅行に行ってきました。4歳の娘と入浴中、隣にいた人が風呂から上がろうとこちらに背を向けると、そこには立派な刺青が。娘が指をさし「背中に絵を描いたらだめだよと」言いました。その人に聞こえていたかはわかりませんがトラブルは起こりませんでした。娘から私へのサプライズな家族サービスです。（渡辺）

▼平穏な日々に舞い降りたビックニュース！「栗山英樹さん日ハム次期監督確実視」。このニュースより前、岩手県大船渡の子どもたちを招いた野球教室が表紙の写真です。栗山日ハム！２０１２プロ野球ペナントレースも熱くなりそうです。プロバスケット「レバンガ」も応援している私は、スポーツ紙から目が離せない今日この頃です。（中野）

「広報くりやま」VOL.1226
平成23年11月1日
■発　行／栗山町
〒069-1512
北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
Tel 0123-73-7501　Fax 0123-72-3179
ホームページアドレス
http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/
E-mail
kouhoujouhou-g@town.kuriyama.hokkaido.jp
■編　集／総務課広報・情報グループ
栗山町教育委員会
■印　刷／山東印刷株式会社